

別冊

- 1 四日市朝鮮初中級学校での使用教科書について 1
(平成 25 年 6 月 21 日 予算決算常任委員会環境生活農林水産分科会資料)

- 2 四日市朝鮮初中級学校の教科書及び教育内容について 4 1
(平成 25 年 12 月 12 日 予算決算常任委員会環境生活農林水産分科会資料)

4 四日市朝鮮初中級学校での使用教科書について

平成 25 年 3 月 26 日の予算決算常任委員会委員長報告を踏まえ、今回、常任委員会に教科書の内容について報告するものです。

予算決算常任委員会委員長報告（平成 25 年 3 月 26 日）

私立外国人学校におきましては、在住外国人の子どもたちが、地域社会の構成員として必要な資質を身につけるため、という当該補助金の目的や、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを、教育目標の一つとして定めている、教育基本法を尊重した教育が、行われることが必要であると考えます。

朝鮮人学校において、独自の教科書を使用して行われている教育内容が、当該補助金の目的や、教育基本法の趣旨に沿ったものであるか、教科書と教育内容について十分調査し、把握されるよう要望いたします。

なお、教科書の確認につきましては、次回の予算決算常任委員会環境生活農林水産分科会で、また、教育内容の調査結果につきましては、1年を目途に同分科会への報告を求めることといたしました。

1 四日市朝鮮初中級学校の現状

四日市朝鮮初中級学校は、昭和 41 年 11 月 19 日付けで各種学校として県が認可しており、設置者は学校法人三重朝鮮学園（昭和 41 年 11 月 19 日付認可）です。

当校の設置目的は、学則に「本校は学校教育法に基き、本校に入学するものに初・中等普通教育に準ずる教育を施し、併せて必要な教育を高める事を目的とする。」と記載されています。

当校には、日本の小学校に相当する 6 年制の「初級部」と日本の中学校に相当する 3 年制の「中級部」があります。他に日本の幼稚園に相当する「幼稚部」もあります。

(1) 生徒数 (平成 25 年 5 月 1 日現在)

	修業年限	収容定員	実員
幼稚部	3 年	60 名	5 名
初級部	6 年	260 名	33 名 1 年生 5 名、2 年生 3 名、3 年生 6 名、 4 年生 3 名、5 年生 9 名、6 年生 7 名
中級部	3 年	130 名	18 名 1 年生 3 名、2 年生 6 名、3 年生 9 名
合 計		450 名	56 名

(2) 教員数

12 名 (校長 1 名、幼稚部 2 名、初級部 6 名、中級部 3 名)

(3) 学習指導要領との比較

学習指導要領は、学校教育法第一条の学校に適用されるものであり、それ以外の専修学校や各種学校には適用されませんが、当校の初級部・中級部と日本の小学校・中学校との相違点をみる上で、次のとおり、学習指導要領による比較を行いました。

①教科

国語 (朝鮮語)・朝鮮語文法・朝鮮歴史・朝鮮地理等当校独自の教科がありますが、その他の教科について日本と大きく変わりはありません。

しかし、学習指導要領にある「生活」「道徳」「総合的な学習」「特別活動」は行っていません。

ただし、授業時間数に含まれていませんが、土曜日に 2 時限の「総合学習」(ゴミ処理場、駅員の仕事、消防署等の見学及び発表会等)を行っています。

	当校の教科		学習指導要領で定める教科
初級部	国語 (朝鮮語)、日本語、社会、朝鮮歴史、朝鮮地理、算数、理科、音楽、図工、保健体育	小学校	国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、体育、道徳、外国語活動、総合的な学習、特別活動
中級部	国語 (朝鮮語)、朝鮮語文法、日本語、社会、朝鮮歴史、朝鮮地理、数学、理科、音楽、美術、家庭、情報、保健体育、英語	中学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、道徳、外国語、総合的な学習、特別活動

② 1 時限の時間数

中級部の時間が学習指導要領の時間よりも 5 分短くなっています。

	当校の 1 単位時間		学習指導要領で定める 1 単位時間
初級部	45 分	小学校	45 分
中級部	45 分	中学校	50 分

③授業時間数

学習指導要領の週当たりの授業時間数をわずかに下回る学年もあります。

	当校の週当たり授業時間数		学習指導要領で定める週当たり授業時間数
初級部	1 年生 23 時間 2 年生 23 時間 3 年生 26 時間 4 年生 27 時間 5 年生 28 時間 6 年生 28 時間	小学校	1 年生 25 時間 2 年生 26 時間 3 年生 27 時間 4 年生 28 時間 5 年生 28 時間 6 年生 28 時間
中級部	1 年生 30 時間 2 年生 30 時間 3 年生 30 時間	中学校	1 年生 29 時間 2 年生 29 時間 3 年生 29 時間

※中級部は 45 分授業のため、学習指導要領の 50 分に換算すると、1 年生 27 時間、2 年生 27 時間、3 年生 27 時間

(4) その他

主な年間行事予定

月日	行事内容	月日	行事内容
4 月 1 日	入学式	10 月中旬	東海芸術大会
4 月中旬	避難訓練	11 月中旬	中級部修学旅行
4 月下旬	内科診断、身体検査	11 月中旬	オープンスクール (※)
5 月初旬	遠足	2 月初旬	芸術発表会
5 月下旬	運動会	2 月中旬	ｽｷｰ教室 (高学年以上)
6 月中旬	歯科検査	3 月初旬	校内マラソン大会
7 月下旬	キャンプ (高学年以上)	3 月中旬	卒業式
9 月初旬	遠足・初級部修学旅行		

※地域住民対象の公開授業

2 外国人学校への助成について

(1) 外国人学校に助成する目的

県としては、外国人の義務教育を保障する「国際人権規約」や教育の目標として自国の文化・言語等に対する尊重を定めている「子どもの権利条約」の趣旨を踏まえ、地域社会の構成員として必要な資質を備えることができるよう在住外国人の教育機会の確保を図るため、同校にも補助金を交付しています。

具体的には、日本の義務教育に準ずる教育を行い、かつ、自国の文化・言語を教育している学校で、学校教育法に基づく設置基準により各種学校として認可した外国人学校に対して、私立学校法等に基づき助成しています。

(2) 四日市朝鮮初中級学校への助成開始年度

平成4年度

(3) 四日市朝鮮初中級学校への助成金額の推移

平成4年度	1,000千円
平成5年度	1,200千円
平成6年度	1,300千円
平成7年度	1,400千円
平成8・9年度	2,000千円
平成10年度	2,200千円
平成11～20年度	2,300千円
平成21年度～	3,000千円

※平成20年度までは定額

平成21年度から、生徒数100人以下の学校については、3,000千円に改正

3 四日市朝鮮初中級学校使用教科書について

当校の使用教科書について、校長から聞き取りを行ったところ、次のとおりでした。

(1) 教科書の目的

学校教育の目的を達成するために編纂発行されたものです。

学校設置者である学校法人三重朝鮮学園寄附行為における教育目的は、「朝鮮人子女に対する民族教育を行い、在日同胞社会、日本をはじめと

する国際社会で活躍しうる人材を育成するもの」となっており、当校で使用する教科書は、この目的のためのものです。

(2) 教科書の作成

現在、使用している教科書は、平成 15 年 4 月に 10 年ぶりに改編されたもので、平成 25 年度から 3 年間にわたって漸次的に改編していく予定です。当校の教科書は、日本の教科書を参考にして編纂されており、日本の教科書が改編されれば、それに合わせて改編されています。

教科書の編纂は、現任教員及び元教員、その他の専門家によって行われ、編集・製作は東京の東京朝鮮学園学友書房が行っています。

(3) 教科書の特徴

各教科書の特徴は次のとおりです。

なお、目次は別添のとおりです。

①国語（朝鮮語）

初級部では、話し言葉の教育を強化し、身近な生活の一場面を切り取った物語性のある基礎的な会話が中心となっています。また、4つの技能（聞く、話す、読む、書く）を高めることを最重要視しており、民族情緒があふれ、言語感覚を高める教材が盛り込まれています。

中級部では、小説、随筆や詩なども教材となっています。

②朝鮮語文法

朝鮮語を習得するために、名詞・動詞・形容詞等及び主語・述語等文法を学習する内容となっています。

③社会

初級部では、学校や家族、朝鮮の言葉や風習、住んでいる地域、日本の地理、日本の古代から第2次世界大戦終戦までの歴史、政治経済と生活の関係、現代社会の様々な問題及び在日朝鮮人社会に関する内容となっています。

中級部では、世界の自然と環境問題、世界の様々な国、日本の各地方と人々の生活、分断後の朝鮮半島及び祖国統一、原始から現代の世界、古代と中世の日本、現代社会の人々の生活、政治経済、教育と科学技術、在日朝鮮人の問題や生活に関する内容となっています。

初級部・中級部を通して、日本の地理、歴史、社会についての学習に多くの時間を割いています。

④朝鮮歴史

初級部では、学習範囲は原始時代から現代までで、李成桂・世宗・李瞬臣等歴史上の人物を中心に説明する内容となっています。また、朝鮮の文化や生活風習、隣国に与えた影響についても取り上げられています。

中級部では、学習範囲は古代史から第2次世界大戦の終戦時までで、古代国家や朝鮮王朝の成立、近代における列強による侵略及び日本軍に対する武装闘争を説明する内容となっています。なお、終戦後から現代までは、日本の高等学校に相当する高級部で学習することになります。

⑤朝鮮地理

初級部では、総論として地理に関する基礎的な知識、朝鮮半島の位置と面積、地形、気候、行政区域に関する内容、また、地方地理として、北部・中部・南部の3地域に分け、風土と特産物、名勝地に関する内容となっています。

中級部では、朝鮮の地形の特徴、動植物の分布、地下資源、各地方に関する内容となっています。

⑥算数／数学

日本と同様に、初級部では加減乗除等基礎的な学習を行い、中級部では方程式、図形、三平方の定理等を学習する内容となっています。

子どもたちが、より楽しく、自由な発想で学べるように配慮されています。また、本文に複数の人物を登場させ、それぞれの考え方を紹介することで、思考の幅が広がるようになっています。

⑦理科

初級部では、観察や体験学習が主で、直接的な体験、観察に基づいた学習を通じて、子どもたちが自然に対し感動を覚え、興味を抱き、学ぶ意欲を引き出せるような内容になっています。

中級部では、動植物の種類、物質の状態変化、物理現象、大地の変化、原子と分子、電流、天気、生物の細胞、地球と宇宙、運動エネルギー、化学反応などを学習する内容となっています。

⑧日本語

初級部・中級部を通して、日本人作家の作品を教材に学習し、初級部では、日本語の読解と作文に力を入れており、日本語の総合的な力と日本の社会、文化に対する知識を深めることができるようになっています。

中級部では、夏目漱石の「坊ちゃん」、森鷗外の「最後の一句」などを教材として学習するとともに、日本語の文法も学習する内容となっています。

⑨英語

英語で積極的に表現し、コミュニケーションをしようとする態度を育てることに重点を置き、話し言葉によるコミュニケーション能力に基づいて、書き言葉の能力を高められるよう作成されています。

⑩保健体育

健康な生活を送るための学習や事故の防止及び病気の予防に関する内容となっています。

⑪音楽

民族的情緒と創造的な表現を目指し、民族特有なリズムであるチャンダン教育に力を入れた内容となっています。朝鮮、海外、在日社会で歌われる「わらべ歌」「歌謡曲」「在日が作った歌」が増えています。

⑫図画工作／美術

感じ方から創るという新しいジャンルを取り入れて、朝鮮語の擬似擬態語から発想し、創作させるようにするとともに、五感を通じて直観的に「民族」を感じ取れる内容となっています。

⑬家庭

食生活や被服、家庭の収入と支出等に関する内容となっています。

⑭情報

急速に進む情報通信社会の発展を念頭に置き、コンピュータや情報通信ネットワークの活用に必要な基本的な内容を実践、体験的に学び、情報を適切に収集、整理、判断し、また発信する積極的な姿勢を育てることを重視した内容となっています。

4 今後の取組

今回は教科書の概要を報告しましたが、引き続き、歴史教科書の具体的な内容と教育内容について調査し、分科会に報告してまいります。

四日市朝鮮初中級学校での使用教科書目次

	ページ
国語	1～3
朝鮮語文法	4
社会	5～7
朝鮮歴史	8～9
朝鮮地理	10
算数／数学	11～13
理科	14～17
日本語	18～20
英語	21
保健体育	22
音楽	23～26
図画工作／美術	27～28
家庭	29
情報	30

四日市朝鮮初中級学校での使用教科書目次

国語

	目 次		
初級	上67ページ		
1年	1 なまえはなあに	11 さかな	21 あみをひこう
	2 アンニョンハシムニカ	12 ねえさん	22 えをかこう
	3 これはなんというの	13 くつ	23 たいごをならせ
	4 ここがどこなの	14 みち	24 ざつしをみます
	5 べんきょうのじかんだよ	15 オモニ	25 おどりをおどろうよ
	6 やすみじかんだ	16 うみ	26 だれがもっとおおきいの
	7 ひるごはんをたべよう	17 すいどう	27 きょうはどようびだぞ
	8 きれにしよう	18 アボジ	28 どこいたいの
	9 ぼくがする	19 やま	29 おじいさん
	10 こども	20 みんなトンム	
	下69ページ		
	30 そこくへいこう	43 はなをさすよ	
	31 しんねんのあいさつをします	44 きれいにふこう	
	32 おばあさんがこられます	45 とけいはチクタク	
	33 ポンポンとペ	46 どちらがはやいかな	
	34 おいしゃさんごっこ	47 きれいにきれいにつかおうね	
	35 たんじょうびのおくりものをもらいます	48 しんごうをまもったよ	
	36 なないろのふく	49 ちやくちやくん(乳飲み子がかわいらしく 両手を打つ様子)	
	37 こたえがあつてる	50 ありとせみ	
	38 なんさいなの	51 どうぶつえんのけんがく	
	39 どういつれっしゃがはしる	52 とてもおおいよ	
	40 さつまいもばたけ	53 ただしくすわってほんをよもう	
	41 ぺくとうさんはたかいやま	ふろく わなにはまったとら	
	42 いちばんすきです		
初級	全108ページ		
2年	第1課 2学年生	第10課 敬老の日	
	第2課 なんでしよう	第11課 カニの足	
	第3課 春の雨	第12課 幼なじみ	
	第4課 一歳のお祝い	第13課 街で	
	第5課 子ブタの三兄弟	第14課 まめなニワトリ	
	2終音の読み方	第15課 仲良し兄弟	
	第6課 なわとび	第16課 赤いくつ	
	第7課 絵につき	第17課 撃たれた雁	
	第8課 ぼくらが当番だ		
	第9課 欲ばりな犬		
初級	全112ページ		
3年	第1課 私たちが頑張らないと	第13課 もしもし	
	第2課 白頭山	第14課 言葉つなぎの歌	
	第3課 ライオンとネズミ	第15課 賢い子ども	
	第4課 格別な味だ	第16課 うれしいハガキ	
	第5課 アリ	第17課 ハンソクポンとオモニ	
	第6課 親しい友だち	第18課 跳び箱運動	
	第7課 金の斧と銀の斧	第19課 かくれんぼ	
	《アニ》(*否定語)を表す言葉	第20課 オンドルの家	
	第8課 雨やどりしよう	第21課 服を着させよう	
	第9課 日記	第22課 農夫とまだらイヌ	
	第10課 ピクニック	文章の符号	
	第11課 衛生検査	付録 薬味の村のお話し	
	第12課 遊んで食べていただけのブタ		
	ちぢめた言葉	新出漢字表	

四日市朝鮮初中級学校での使用教科書目次

国語

		目	次
初級 4年	全145ページ	第1課 常に準備 第2課 通学路 第3課 つばめ 第4課 サルと帽子売り 連音(*文法知識) 第5課 刺すほど痛い 第6課 黄金と餅 第7課 良い文章材を選んでみよう 短文づくり 第8課 料理競演 第9課 松前を訪ねて 第10課 興味あるなぞなぞ 第11課 《伝わらなかった名薬》を読んで 第12課 誰のこぶしなの 第13課 幼いエジソン	第14課 ガキ大将 第15課 むつまじい学級 第16課 他人を信じたタヌキ 音の同化(文法知識) 第17課 元旦 第18課 チャンだ、クんだ(*朝鮮将棋の駒の名) 第19課 木こりと鹿 第20課 裸の王様 第21課 私たちの言葉学習はおもしろいよ 辞典を広げてみよう 第22課 ムン・イクチョム(*人名) 付録 こぶを取った話 新出漢字表
初級 5年	全164ページ	第1課 私が読んだ本 第2課 分団会を始めます 第3課 ウルチ・ムンドクの長剣 第4課 文には順序があります 第5課 朝鮮大学校 濃音と撥音に変化する(*文法知識) 第6課 ポンイ キム・ソンドル 第7課 自由研究 第8課 シュート、ゴールイン 口蓋音に変化する(*文法知識) 第9課 手紙を書いてみよう 第10課 日曜日をどう過ごすか 第11課 祖国の土 第12課 小石	第13課 不思議な本カバー 音が入り込む変化(*文法知識) 第14課 ことわざ遊び 第15課 カメレオン 第16課 妙香山に登って 第17課 沈清伝 第18課 アルキメデスと風呂 単語を正しく書こう 第19課 愛おしい私の弟たち 第20課 祭祀の日に 付録 幼い裁判官 新出漢字表
初級 6年	全158ページ	第1課 私たちは学校の最年長者 第2課 私の故郷 第3課 東明王陵と農夫 同意語と反対語 第4課 発表します 第5課 詩を書きましょう 第6課 おもしろい科学の話 第7課 奇跡の女性 第8課 白熊に勝った子どもたち 同音異義語 第9課 文章を推敲してみよう 第10課 光復街路で 第11課 きみは何になるの	第12課 威張っていた岩 分かち書きを正しく 第13課 雪竹花 第14課 心の花 第15課 通信についての話 第16課 チマチョゴリ つなぎ言葉 第17課 卒業文集を作ってみよう 第18課 ちんちくりんと痩せっぼち 第19課 元気でいるよ、愛する母校よ 付録 黄金と義理 新出漢字表

四日市朝鮮初中級学校での使用教科書目次

国語

目次	
中級 1年	<p>全144ページ</p> <p>1 話—中学生になった喜び 【挿入教材】口語と口語体</p> <p>2 原理—紹介すること</p> <p>3 童謡—2編 春のお譲さんは 豆満江を越えて</p> <p>4 原理—いろいろな小片文を書いてみよう</p> <p>5 解説文—誇らしい私たちの言葉 【挿入教材】体言と助詞</p> <p>6 伝説—彦星と織姫</p> <p>7 話—私の学校は朝鮮学校</p> <p>8 歌詞—歌詞2編 われらは—つ 半月 【挿入教材】直喩法</p> <p>9 原理—話文を書いてみよう</p> <p>10 小説—分団委員長</p> <p>11 原理—電話する</p> <p>12 民話—残飯の接待を受けたウオン</p> <p>13 解説—正月の名節</p> <p>14 詩—友を愛せよ</p> <p>15 原理—案内</p> <p>16 小説—涙の帽子</p> <p>17 放送劇—フンプとノルブ 【挿入教材】単語の正しい読み方</p> <p>18 原理—手紙を書いてみる</p> <p>付録 漢字の一覧表 朝鮮の地図 接頭・接尾詞の一覧表 校正符号 原稿用紙の書き方</p>
中級 2年	<p>全198ページ</p> <p>1 話 オンダルとピヨンガン姫</p> <p>2 紀行文 民族の誇りがこもった所で</p> <p>3 原理 パンフレットを作ってみよう</p> <p>4 解説 楽しい祝日 端午節</p> <p>5 原理 お祝いと慰労の意味を表す言葉</p> <p>6 小説 青い火</p> <p>7 詩 まだ誰のいないホームで 【挿入教材】隠喩法</p> <p>8 原理 感想文を書いてみよう</p> <p>9 話 懐 【挿入教材】用語と助詞</p> <p>10 原理 討議する</p> <p>11 詩調 6首</p> <p>12 話 二人の諺師</p> <p>13 小説 番犬脱出記</p> <p>14 戯曲 ウサギ伝</p> <p>15 解説 民族の誇りがこもった我が文字 【挿入教材】抑揚と要素</p> <p>16 原理 主張する</p> <p>17 詩 ツバメ</p> <p>18 原理 学級新聞を作ってみよう</p> <p>付録 漢字一覧表 朝鮮地図 文章符号法</p>
中級 3年	<p>全158ページ</p> <p>1 詩 つつじの花</p> <p>2 神話 檀君神話 【挿入教材】換喩法</p> <p>3 小説 故郷の姿</p> <p>4 原理 弁論原稿を書いてみよう</p> <p>5 随筆 現実には小説より</p> <p>6 伝記 周時経</p> <p>7 解説文 旧盆と墓参り</p> <p>8 原理 詩を書いてみよう</p> <p>9 探検記 化石にまつわる昔話 「ビーグル」号の航海記より</p> <p>10 原理 報告する</p> <p>11 紀行文 金剛山を訪れて 【挿入教材】単語の種類</p> <p>12 詩 夜が明ける</p> <p>13 解説文 水と生活</p> <p>14 小説 パクドリの死</p> <p>15 詩 子どもたちよ、これがわれらの学校だ</p> <p>16 原理 説明する</p> <p>17 原理 未来の私 中級部の時節を振り返ってみて</p> <p>付録 漢字一覧表 朝鮮地図 表現手法の一覧表</p>

朝鮮語文法(中級部3年のみ)

		目	次
中級 3年	全112ページ		
	1	品詞、助詞と文章	
	2	名詞	
	3	数詞	
	4	代名詞	
	5	不完全名詞	
	6	格助詞	
	7	「補助」助詞	
	8	複数助詞「ドウル」変換助詞「イ」	
	9	動詞	
	10	形容詞	
	11	変換助詞「ミウム(ウム)」「キ」	
	12	終結助詞	
	13	連結助詞	
	14	規定助詞	
	15	修飾助詞	
	16	尊敬助詞、時間助詞	
	17	相助詞	
	18	冠形詞	
	19	副詞	
	20	感動詞	
	21	話し言葉で助詞の結合	
	22	接頭詞と接尾詞	
	23	発音の交替	
	24	接続語	
	25	主語	
	26	述語	
	27	補語	
	28	状況語	
	29	引用語	
	30	規定語	
31	挿入語		

社会(初級部1・2年は無し)

		目	次
初級 3年	全73ページ	1 わたしたちの学校 第1課 祖国の愛がこもった私たちの学校 第2課 同胞たちの愛がこもった私たちの学校 第3課 学校生活をよく送ろう 2 私の家族 第1課 むつましい私の家族 第2課 私たちはなぜ日本で暮らすことになったのでしょうか 第3課 父母はどんな仕事をしているのかな 第4課 いろんなところで住んでいる親戚たち 第5課 家族、親戚たちと仲むつましく過ごそう	3 私たちの言葉と風習 第1課 私たちの言葉と文字 第2課 朝鮮の食べ物 第3課 朝鮮の着物 第4課 朝鮮の遊び 第5課 私たちの風習をよく知ろう 4 私たちの生活と地域 第1課 私たちが住む地域 第2課 市に住む人々と仕事する姿 第3課 私たちの周りにある商店 第4課 私たちが住む地域と同胞たち
初級 4年	全133ページ	1 私たちの生活と社会 第1課 私と集団生活 第2課 生活と環境 第3課 科学と生活 第4課 情報と生活 第5課 交通と生活 2 私たちが住んでいる日本 第1課 地図を利用して 第2課 日本の地域区分	第3課 日本の姿 第4課 日本の地形 第5課 日本の気候 第6課 いろんな産業 3 私たちの民族の文化 第1課 世に名を轟かせた英知と勇猛さ 第2課 人々に知らされた朝鮮の文化と風習 第3課 私たちの周囲で見ることができる朝鮮の文化 第4課 朝鮮の文化と在日同胞
初級 5年	全133ページ	1 私たちの朝鮮 第1課 朝鮮民主主義人民共和国 第2課 共和国の教育と芸術 第3課 強盛大国の建設と対外活動 第4課 南朝鮮の社会 第5課 民族の繁栄のために 第6課 民族の明るい未来	2 日本の歴史 第1課 年代表で見る日本の歴史 第2課 狩りと魚とりの生活 第3課 小国の形成と古墳 第4課 聖徳太子と奈良の大仏 第5課 藤原道長と貴族生活 第6課 源頼朝と鎌倉幕府 第7課 室町時代の文化 第8課 織田信長と豊臣秀吉 第9課 徳川家康と江戸幕府 第10課 明治維新 第11課 日清戦争と日露戦争 第12課 大陸侵略と日本の敗亡
初級 6年	全104ページ	1 私たちの生活と政治 第1課 政治は私たちの生活とどんな関係にあるのか 第2課 国家 第3課 選挙 第4課 議会、内閣、裁判所 2 私たちの生活と経済 第1課 経済は私たちの生活とどんな関係にあるのか 第2課 物の値段 第3課 企業 第4課 商業 第5課 銀行 第6課 税金 第7課 失業者	3 私たちの生活と現代社会 第1課 科学技術の発展といろいろな問題 第2課 社会の情報化といろいろな問題 第3課 文化生活の変化といろいろな問題 第4課 地球的規模で起きているいろいろな問題 第5課 国連と国際問題の解決 4 私たちの生活と在日同胞社会 第1課 在日同胞とはどういう人か 第2課 在日同胞たちの権利と生活 第3課 在日同胞と総連

		目	次
中級 1年	全110ページ	第1章 世界の自然と環境問題 第1節 世界の大陸と大洋 第2節 世界の気候 第3節 世界の資源と環境問題 第2章 世界のいろいろな地域 第1節 アジア州 1) アジア州の概観 2) 東アジアの国々 3) 東南アジアの国々 4) 南・西アジアの国々 第2節 アフリカ州 1) アフリカ州の概観 2) アフリカの国々 第3節 ヨーロッパ州 1) ヨーロッパ州の概観 2) ロシア・東ヨーロッパの国々 3) 西ヨーロッパの国々 4) 北ヨーロッパと南ヨーロッパの国々 第4節 アメリカ州 1) アメリカ州の概観 2) 北アメリカの国々 3) ラテンアメリカの国々	第5節 オセアニア州 △領域と区分 △オーストラリア △ニュージーランド △太平洋上の島国 第3章 日本の各地方と人々の生活 第1節 日本の自然 第2節 九州地方 第3節 中国、四国地方 第4節 近畿地方 第5節 中部地方 第6節 関東地方 第7節 東北地方 第8節 北海道地方 第4章 朝鮮半島と世界 第1節 国の分裂と二つの制度 第2節 北南の経済建設 第3節 北南の対外関係 第4節 北南間の交流と祖国の統一
中級 2年	全137ページ	学習に先がけて 第1章 原始と古代の世界 第1節 人類の出現と原始時代 第2節 古代文明の始まり 第3節 古代ギリシャとローマ 第2章 中世の世界 第1節 中国の初の統一国家と律令政治の確立 第2節 モンゴル帝国と元の中国支配 第3節 明の繁栄と清 第4節 イスラム世界の形成とムガル帝国 第5節 中世ヨーロッパ社会の成立 第6節 十字軍の遠征と都市の発展 第7節 百年戦争 第8節 ルネッサンスと宗教改革 第9節 大航海時代 第3章 古代と中世の日本 第1節 日本の原始時代 第2節 古墳の出現と大和王権 第3節 飛鳥と奈良時代の政治と文化 第4節 平安時代と貴族の政治 第5節 武士政治の始まりと鎌倉幕府 第6節 南北朝と室町幕府 第7節 戦国時代と国の統一 第8節 江戸幕府の成立と江戸時代 第9節 江戸幕府の弱体化と日本の開国	第4章 近代の社会 第1節 ブルジョワ革命と近代社会の形成 第2節 産業革命と社会の発展 第3節 産業革命後の欧米社会 第4節 欧米列強の侵略と近代アジア 第5節 明治維新と近代日本の成立 第6節 日清・日露戦争と朝鮮侵略 第7節 第1次世界大戦 第5章 現代の世界(1) 第1節 社会主義10月革命 第2節 ヘルサイユ講和会議と国際連盟の創立 第3節 アジアの国々の民族解放運動 第4節 第1次世界大戦後の日本 第5節 ファシズムの台頭と日本の中国侵略 第6節 第2次世界大戦 第6章 現代の世界(2) 第1節 戦後国際問題と冷戦の始まり 第2節 社会主義国家と新興勢力国家 第3節 米国と資本主義国家 第4節 戦後の日本 第7章 現代の世界(3) 第1節 冷戦の終息と国際情勢の変化 第2節 国連とその活動 第3節 南北問題と新しい国際経済秩序 第4節 環境問題とエネルギー問題 第5節 非核平和問題

社会(初級部1・2年は無し)

	目	次
中級	全137ページ	
3年	学習に先がけて	
	第1章 現代社会と人々の生活	
	第1節 社会の中での人々の生活	
	第2節 現代社会の変化と人々の生活	
	第2章 人々の生活と政治	
	第1節 社会生活と政治	
	第2節 国家機関と権力の分立	
	第3節 政党政治と選挙	
	第3章 人々の生活と経済	
	第1節 資本主義経済と人々の生活	
	第2節 政府の経済活動	
	第3節 国際経済と貿易	
	第4章 人々の生活と文化	
	第1節 文化とその発展	
	第2節 教育と科学技術	
	第3節 宗教	
	第5章 在日朝鮮人問題と同胞たちの生活	
	第1節 在日朝鮮人問題が発生した歴史的経緯	
	第2節 在日朝鮮人の生活と権利	
	第3節 在日同胞組織とその活動	
	第4節 同胞社会の未来と新しい世代	

朝鮮歴史(初級部6年及び中級部2・3年のみ)

	目	次
初級 6年	全142ページ 1 100万年前のコムンモル遺跡 2 檀君と古朝鮮 3 わが国最初の封建国家 4 ビョンヤン城 5 高句麗の古墳壁画 6 日本に漢字を伝えた王仁 7 ウルチムトク將軍とサルスの戦い 8 世界に名だたるチョムソンデ 9 仇珍川と千歩弩 10 大祚榮と「海東盛国」 11 仏国寺と石窟庵 12 ヘチョの世界旅行と「往五天竺国伝」 13 「清海鎮大使」張保皋 14 王建と統一国家 高麗 15 姜邯贊將軍と龜州の戦い 16 亡伊の農民軍 17 裴仲孫と三別抄軍 18 金属活字と高麗磁器 19 崔茂宣と火薬武器 20 李成桂と朝鮮王朝 21 世宗と文化の発展	22 女流画家で詩人 申師任堂 23 李瞬臣と閑山島前の海戦 24 紅衣將軍 郭再祐 25 許浚と「東医宝鑑」 26 実学者 丁茶山 27 平安道農民戦争と洪景来 28 有名な画家 金弘道 29 金正浩と「大東輿地図」 30 「シャーマン」号の撃沈 31 「雲揚」号事件と「江華島条約」 32 金玉均と甲申政変 33 甲午農民戦争と全瑛準 34 反日義兵闘争と洪範図 35 安重根の愛国的な活動 36 周時経と朝鮮文字の研究 37 3・1運動 38 光州学生事件 39 日章旗抹消事件 40 金日成主席と千里馬の朝鮮 41 南朝鮮での祖国統一運動 42 金正日將軍と強盛大国
中級 2年	全99ページ 1 わが国の歴史の始まり 1) 原始時代の生活 2) 古代国家 2 三国の成立と発展 1) 高句麗 2) 百濟 3) 新羅 4) 加耶 5) 日本の地に広まった三国の文化 3 渤海と後期新羅 1) 高句麗の遺民が建てた「海東盛国」渤海 2) 後期新羅 4 統一国家 高麗 1) 高麗による国土の統一 2) 高麗の発展 3) 高麗の反侵略闘争 4) 高麗社会のびん乱 5) 高麗の文化 5 朝鮮王朝の成立と発展 1) 高麗の終末と朝鮮王朝の成立 2) 朝鮮王朝の発展 3) 15～16世紀の朝日関係 4) 壬辰倭乱 5) 15～16世紀の文化	6 朝鮮封建社会の文化 1) 清の侵入 2) 社会の変化 3) 封建制度の危機 4) 17～18世紀中葉の文化 7 近代初期 反侵略 反封建闘争 1) 大院君の執権と政策 2) 米、フランスの侵略と撃退 3) 日本の武力侵攻と「江華島条約」 4) 壬午軍人暴動と甲申政変 5) 甲午農民戦争とブルジョワ改革 8 反日義兵闘争と愛国文化運動 1) 日帝の朝鮮占領 2) 反日義兵闘争 3) 愛国文化運動 9 日帝の「武断統治」と3・1人民蜂起 1) 日帝の「武断統治」 2) 3・1人民蜂起 3) 我が国の近代時代の文化

朝鮮歴史(初級部6年及び中級部2・3年のみ)

	目次
中級	全127ページ
3年	<ul style="list-style-type: none"> 10 1920年代の民族解放闘争 <ul style="list-style-type: none"> 1) 日帝の「文化政治」と朝鮮人民の状態 2) 民族主義運動 3) 初期共産主義運動と大衆運動 4) 民族解放闘争の新しい道 5) 1920年代の在日同胞たちの生活と闘争 11 1930年代の民族解放闘争の発展 <ul style="list-style-type: none"> 1) 日帝のファッショ統治と朝鮮人民の状況 2) 抗日武装闘争の組織・展開 3) 抗日武装闘争の拡大発展 4) 抗日武装闘争の高揚 5) 国内外で各界各層の人民たちの闘争 6) 1930年代の在日同胞の生活と闘争 12 祖国の解放 <ul style="list-style-type: none"> 1) 日帝の侵略戦争の拡大とファッショ的弾圧の強化 2) 最後の決戦準備 3) 国内外で全民抗戦に合流するための闘争 4) 1940年代前半の在日同胞の生活と闘争 5) 抗日武装闘争の勝利 13 1920年代—1940年代前半期の文化 <ul style="list-style-type: none"> 1) 進歩的な民族文化 2) 抗日革命文化

朝鮮地理(初級部5年及び中級部1年のみ)

	目	次
初級 5年	全119ページ 第1課 地球と地図 地球 地図 第2課 きれいな朝の国 位置 面積 第3課 山が多い国 山地が多くて平野が少ない地形 山地と平地の利用 第4課 3面が海で囲まれた国 わが国の海 海の利用 第5課 暮らしやすい気候 春の気候	夏の気候 秋の気候 冬の気候 第6課 わが国の行政区域 第7課 北部地方 風土と特産物 名が知られた名勝地 第8課 中部地方 風土と特産物 名が知られた名勝地 第9課 南部地方 風土と特産物 名が知られた名勝地
中級 1年	全124ページ 我が国の自然 I 地理的位置、大きさ、行政区域 1 地理的位置 2 大きさ 3 行政区域 II 地形 1 地形の一般的特徴 2 山地地形 3 平野地形 4 海岸地形 III 気候 1 4季節が明確な温帯気候 2 温帯季節風気候 3 大陸性が強く地域的な差が大きい気候 IV 江と湖 1 江 2 湖 V 海 1 三つの海の特徴 2 海の資源とその利用 VI 植物と動物の分布とその保護 1 植物の地理的分布 2 動物の分布 3 植物と動物の保護 VII 地下資源 1 金属地下資源 2 非金属地下資源 3 石炭資源	我が国の地方 I 西北地方 1 地理的概観 2 ピョンヤン地域 3 大同江下流地域 4 鴨緑江下流地域 5 清川江下流地域 6 西北内陸地域 II 東北地方 1 地理的概観 2 北部高原地域 3 威興地域 4 清津－羅先地域 5 端川－新浦地域 III 中部地域 1 地理的概観 2 元山地域 3 海州－沙里院地域 4 開城地域 5 ソウル－仁川 6 太白山 IV 東南地方 1 地理的概観 2 嶺南内陸地域 3 鬱山－釜山地域 4 鬱陵島と独島 V 西南地方 1 地理的概観 2 湖南地域 3 大田地域 4 済州島

算数(初級部)／数学(中級部)

	目 次		
初級 1年	全136ページ		
	1 わたしたちのがっこう	7 ひきざん(1)	13 いろんなもよう(2)
	2 5までの数	ふくしゅう1	ふくしゅう2
	3 10までの数	8 たしざんとひきざん(1)	14 ながさをはかる
	4 いくつといくつ	9 50までの数	15 百
	5 いろんなもよう	10 とけいのみかた	16 たしざんとひきざん(2)
	6 たしざん(1)	11 たしざん(2)	17 いろんなもんだい
		12 ひきざん(2)	ふくしゅう3
初級 2年	上118ページ		
	1 足し算(1)	5 千	9 引き算(2)
	2 引き算(1)	6 時計の見方	10 長さを測る
	3 3角形と4角形	ふくしゅう2	ふくしゅう3
	ふくしゅう1	7 測る	
	4 足し算と引き算	8 足し算(2)	
	下72ページ		
	11 万	15 箱の形	
	12 かけざん(1)	16 いろんな問題	
	復習4	ふくしゅう5	
	13 かけざん(2)	総復習	
	14 調べる		
初級 3年	上115ページ		下79ページ
	1 足し算と引き算(1)	6 千万	10 時刻と時間
	2 掛け算(1)	復習2	11 3角形と角
	3 掛け算(2)	7 測る	①3角形
	復習1	8 割り算(2)	②角
	4 長さを測る	9 円と球	12 重さを測る
	5 割り算(1)	復習3	復習4
			13 表と棒グラフ
			14 掛け算(3)
			15 いろんな問題
			16 そろばん
			復習5
			総復習
初級 4年	上110ページ		
	1 大きな数	5 割り算(2)	
	2 割り算(1)	復習2	
	3 角を測る	6 割り算(3)	
	①角の測りと大きさ	7 4角形	
	②角の書き方	①垂直と平行	
	復習1	②4角形	
	4 小数	復習3	
	①小数	豆知識	
	②小数の足し算と引き算	・電卓の使い方	
	下103ページ		
	8 面積	12 二つの変化する量	
	9 分数	13 式と計算順序	
	10 概数	14 いろんな問題	
	復習4	復習5	
	11 表と折れ線グラフ	総復習	
	①資料の整理	豆知識	
	②折れ線グラフ	・資源を大切に使う	

算数(初級部)／数学(中級部)

		目 次	
初級 5年	上96ページ	1 整数と小数 ①十進法 ②概数による計算	②面と辺の垂直と平行 ③見取り図と展開図 復習2
	2 3角形と4角形 ①合同図形 ②図形を書く ③3角形と4角形の性質 復習1	5 小数の割り算 6 分数と小数 復習3 豆知識 偶数と奇数 曜日と日付 電卓で計算してみよう 大きさが同じ分数を探してみよう	
初級 6年	下80ページ	7 分数の足し算と引き算 8 計算規則 ①計算関係 ②計算規則	③いろいろな図形の面積 復習4
	9 3角形と4角形の面積 ①平行4辺形の面積 ②3角形の面積	10 正多角形と円 ①正多角形 ②円周の長さ ③円の面積	11 比率 ①比率 ②百分率 12 帯グラフと円グラフ 13 いろいろな問題 復習5 総復習
初級 6年	上102ページ	1 倍数と約数 ①倍数 ②約数	3 体積 ①体積 ②立方体と立方体の体積 ③容積
	2 分数の足し算と引き算 ①約分と通分 ②分数の足し算 ③分数の引き算 復習1	4 平均と単位量当りの大きさ ①平均 ②単位量当りの大きさ ③速さ	5 分数の掛け算 ①分数の掛け算(1) ②分数の掛け算(2) 6 分数の割り算 ①分数の割り算(1) ②分数の割り算(2) 復習3
中級 1年	下96ページ	7 比 ①比 ②同じ比 ③比の利用	③角錐と円錐
	8 立体 ①立体 ②角柱と円柱	9 立体の表面積と体積 ①立体の表面積 ②立体の体積 復習4	①比例 ②比例の問題 12 いろいろな問題 ①いろいろな問題(1) ②いろいろな問題(2) 復習5 総復習
中級 1年	全210ページ	第1章 正の数と負の数 第1節 正の数と負の数 第2節 加法と減法 第3節 乗法と除法	第3節 1次方程式の応用 第4章 正比例と反比例 第1節 変数と関数 第2節 正比例とそのグラフ 第3節 反比例とそのグラフ 第4節 比例関係の利用
	第2章 文字式 第1節 文字を使った式 第2節 文字式と数量 第3節 文字式の計算 第3章 1次方程式 第1節 方程式の意味 第2節 1次方程式の解法	第5章 資料の扱い 第1節 度数分布 第2節 代表値と相関図 第6章 平面図形 第1節 直線と円	第2節 基本作図 第3節 対称図形 第7章 区間図形 第1節 直線と平面 第2節 区間図形 学年末復習問題 答え 索引

算数(初級部)／数学(中級部)

		目 次	
中級 2年	全194ページ 第1章 式の計算 第1節 式の加法と減法 第2節 式の乗法と除法 第3節 式の利用 第2章 連立方程式 第1節 連立方程式の解法 第2節 連立方程式の利用 第3章 1次関数 第1節 1次関数 第2節 1次関数のグラフ	第3節 方程式とグラフ 第4章 平行と合同 第1節 平行線と角 第2節 図形の合同 第3節 証明の流れ 第5章 3角形と4角形 第1節 3角形 第2節 4角形 第6章 円 第1節 円と直線	第2節 円周角 第3節 円と4角形 第7章 確率 第1節 場合の判別 第2節 確率 学年末復習問題 答え 索引
中級 3年	全202ページ 第1章 式の計算 第1節 多項式の乗法 第2節 因数分解 第3節 式の利用 第2章 平方根 第1節 平方根 第2節 平方根の計算 第3章 2次方程式 第1節 2次方程式の解法 第2節 2次方程式の利用 第4章 関数 $y=ax$ 第1節 関数 $y=ax$ とそのグラフ 第2節 $y=ax$ の値の変化の比率	第5章 図形の相似 第1節 相似図形 第2節 図形の比 第6章 三平方の定理と図形の計量 第1節 三平方の定理 第2節 三平方の定理の応用 第3節 球 第4節 相似図形の大きさ 学年末復習問題 総復習問題 付録 答え 索引	

理科(初級部1・2年は無し)

		目	次
初級 3年	全95ページ	1 植物を育ててみよう(1) 2 もんしろちょうを飼ってみよう 3 植物を育ててみよう(2) 4 昆虫を調べてみよう 5 植物を育ててみよう(3) 私の研究 6 植物を育ててみよう(4) 7 日向と日陰を比べよう	8 光を当ててみよう 9 音を出してみよう 10 電気が流れる道を調べてみよう 私の研究 11 磁石がする仕事を調べてみよう 12 私たちの体について知ろう 私の研究
初級 4年	上53ページ	1 春が来た 2 空気と水を知ろう 3 夏が来た 4 夏の星を知ろう 私の研究 5 電池はどんな事ができるかな	下63ページ 6 涼しい秋 7 月を知ろう 8 空気、水、金属を熱してみよう 私の研究 9 冬の星を知ろう 10 冬になりました 11 水の様子はどのように変わりますか 私の研究
初級 5年	上61ページ	1 種子の発芽 2 天気の変化 3 植物の成長 4 メダカの発生と成長 5 人の誕生と成長 自由研究 6 流れる水が行う仕事	下69ページ 7 植物の実と種子 8 秋の天気 9 テコと物体の重さ 自由研究 10 冬の天気 11 水に溶かす 12 物体の運動 自由研究
初級 6年	上53ページ	ジャガイモの発芽と養分 (ジャガイモを植える) 1 燃やす 2 ジャガイモの発芽と養分 3 植物の姿とその役割 自由研究 4 大地の姿と変化	下63ページ 5 水溶液の性質 6 人の体と役割 自由研究 7 電磁石 8 私たちの生活と自然環境 自由研究

		目	次
中級	全187ページ		
1年		<p>1編 植物の生活と種類</p> <p>1章 いろいろな生物の観察</p> <p>1節 学校周辺の生物を探してみよう</p> <p>2節 タンポポを詳しく観察してみよう</p> <p>3節 体の中の小さな生物を探してみよう</p> <p>2章 植物の体とその役割</p> <p>1節 花の構造と役割を調べてみよう</p> <p>2節 葉の構造と役割を調べてみよう</p> <p>3節 植物体内で水が通る道を調査してみよう</p> <p>3章 植物の種類</p> <p>1節 種子を実らせる植物を分類してみよう</p> <p>2節 種子を実らせない植物を調べてみよう</p> <p>○まとめ</p> <p>○復習問題</p> <p>2編 私たちの周りの物質</p> <p>1章 いろいろな物質</p> <p>1節 物体を物質に分けてみよう</p> <p>2節 金属を探してみよう</p> <p>3節 金属を種類にしたがって区別してみよう</p> <p>4節 白い粉を区別してみよう</p> <p>2章 物質の状態変化</p> <p>1節 物質はどんな状態で存在するのか</p> <p>2節 物質の状態は温度によってどう変わるのか</p> <p>3章 水溶液</p> <p>1節 物質が溶ける様子を調べてみよう</p> <p>2節 水溶液で溶質を分けてみよう</p> <p>3節 水溶液の性質を調べてみよう</p> <p>4節 酸性水溶液とアルカリ性水溶液を混ぜてみよう</p> <p>4章 気体の発生と性質</p> <p>1節 気体を集めよう</p> <p>2節 酸素、二酸化炭素を作りその性質を調べてみよう</p> <p>3節 水素、アンモニアを作りその性質を調べてみよう</p> <p>○まとめ</p> <p>○復習問題</p>	<p>3編 私たちの周りの物理現象</p> <p>1章 光と音</p> <p>1節 光はどのように出るのか</p> <p>2節 凸レンズを調べてみよう</p> <p>3節 音の性質を調査してみよう</p> <p>2章 熱と温度</p> <p>1節 温度はなぜ変わるのか</p> <p>2節 水が受ける熱量を調べてみよう</p> <p>3節 比熱とは何か</p> <p>3章 力と圧力</p> <p>1節 力はどんな作用をするのか</p> <p>2節 力の種類を調べてみよう</p> <p>3節 力をやさしく表示してみよう</p> <p>4節 面に作用する力を調べてみよう</p> <p>○まとめ</p> <p>○復習問題</p> <p>4編 大地の変化</p> <p>1章 火山活動と火成岩</p> <p>1節 火山活動を調べてみよう</p> <p>2節 火成岩の構造はどのようにになっているか</p> <p>2章 地層と化石</p> <p>1節 地層を調べてみよう</p> <p>2節 堆積岩と化石を調べてみよう</p> <p>3章 地震とプレート</p> <p>1節 大地はどのように揺れるのか</p> <p>2節 地震はなぜ起こるのか</p> <p>3節 大地の変動を調べてみよう</p> <p>○まとめ</p> <p>○復習問題</p> <p>○自由研究</p>

	目	次
中級 2年	全161ページ	
	1編 化学変化、原子と分子	
	1章 分解と化合	
	1節 分解とはどんな化学変化か	
	2節 化合とはどんな化学変化か	
	2章 物質の構成粒子	
	1節 物質は何からできているのか	
	2節 原子、分子の模型で化学反応を見よう	
	3章 化学反応と物質の質量	
	1節 化学反応で質量が変わるか	
	2節 化学反応で質量の比は定まっているか	
	○まとめ ○復習問題	
	2編 動物の生活と種類	
	1章 動物の生活	
	1節 動物の生活と体の構造を調べてみよう	
	2節 動物はどのように感じ運動するのか	
	3節 飲食物の消化と吸収を調べてみよう	
	4節 血液はどんな役割をするのか	
	5節 呼吸はなぜするのか	
	6節 排泄はどのように行われるか	
	2章 動物の種類	
	1節 脊椎動物を分類してみなさい	
	2節 脊椎動物の特徴を調べてみなさい	
	3節 無脊椎動物の種類を分けてみよう	
	○まとめ ○復習問題	
	3編 電流とその利用	
	1章 電流	
	1節 静電気はどんな性質を持っているか	
	2節 電流はどのように流れるのか	
	3節 回路に電流を流れさすのは何か	
	4節 電圧と電流間にはどんな関係があるか	
	2章 電流の作用	
	1節 電流の熱作用を調べてみよう	
	2節 電流はどんな磁場を作るか	
	3節 磁場へ電流を流せるか	
	4節 電気はどのように利用されるか	
	○まとめ ○復習問題	
	4編 天気とその変化	
	1章 気象情報と気象観測	
	1節 気象情報を読んでみよう	
	2節 気象観測を行ってみよう	
	2章 雲と雨	
	1節 空気中の水蒸気はどんなときに水玉になるのか	
	2節 雲と雨はどのように生じるのか	
	3章 前線と天気	
	1節 気圧と天気はどのように関係するのか	
	2節 前線によって天気はどのように変わるのか	
	3節 天気の変化を予測してみよう	
	4節 我が国と日本の天気の特徴	
	○まとめ ○復習問題 ○自由研究 ○動植物名の朝日対訳	

	目次
中級 3年	<p>全153ページ</p> <p>1編 生物の細胞と増殖</p> <p>1章 生物と細胞</p> <p>1節 細胞はどんな構造になっているのか</p> <p>2節 生物はどのように成長するのか</p> <p>2章 生物の増殖</p> <p>1節 無性生殖とは何か</p> <p>2節 有性生殖とは何か</p> <p>3節 無性生殖と有性生殖の差異は何か</p> <p>○まとめ ○復習問題</p> <p>2編 地球と宇宙</p> <p>1章 地球の運動と天体の動き</p> <p>1節 星や太陽は1日にどのように動くのか</p> <p>2節 星や太陽は1年にどのように動くのか</p> <p>3節 季節はなぜ生じるのか</p> <p>2章 太陽系の天体</p> <p>1節 太陽と月の特徴を調べてみよう</p> <p>2節 惑星はどんな動きをするのか</p> <p>3節 太陽系の姿を調べてみよう</p> <p>○まとめ ○復習問題</p> <p>3編 物体の運動とエネルギー</p> <p>1章 運動の規則性</p> <p>1節 物体の運動を調べてみよう</p> <p>2節 力を受ける物体はどんな運動をするのか</p> <p>3節 力を受けない物体はどんな運動をするのか</p> <p>4節 二つの物体の間にはどんな力が作用するのか</p> <p>2章 エネルギー</p> <p>1節 エネルギーとは何か</p> <p>2節 エネルギーにはどんな種類があるか</p> <p>○まとめ ○復習問題</p> <p>4編 化学反応とその利用</p> <p>1章 酸化と還元</p> <p>1節 酸化とはどんな化学変化か</p> <p>2節 還元とはどんな化学変化か</p> <p>2章 化学反応とエネルギー</p> <p>1節 化学反応とエネルギーの関係を調べてみよう</p> <p>2節 化学反応を利用して電気エネルギーを得てみよう</p> <p>○まとめ ○復習問題</p> <p>5編 科学技術の進歩と環境保全</p> <p>1章 自然界の均衡</p> <p>1節 生物は互いにどのように関連しているのか</p> <p>2節 自然界の物質はどのように循環するのか</p> <p>2章 科学技術の進歩と人間の生活</p> <p>1節 科学技術は人間の生活にどのように利用されているのか</p> <p>2節 科学技術の進歩は環境にどんな影響を与えるか</p> <p>3節 科学技術の発展と私たちの未来</p> <p>○まとめ ○復習問題</p> <p>○自由研究</p> <p>○動植物名の朝日対訳</p>

	目	次	
初級 1年	全160ページ あいさつ みんなにつたえよう ひらがな ・ひらがなのひょう ・にごるおん ・つまるおん ・のぼすおん せんせい、あのね ・はとわ ・えとへ ・おとを ・ねじれたおん ・ねずみのおむこさん ・さるのえんそく ・ただしいはつおん	1 大きなかぶ (うちだりさこ) 2 えをみてはなしましょう ・かず ひづけ ようび 3 かえる ・かんじのべんきょう 4 きいてつたえよう 5 はしるのだいすき (まどみちお) 6 えにつきをかきましょう ・名まえ うごきとことば 7 ぶらんこ (かわさきだいじ) ・「」のかきかた 8 あさのしたく	9 水のぼうやのたび (ほりおせいし、ほしのよしろう) 10 ろくべえまってるよ (はいたにけんじろう) 11 1年生になって 12 わたしはだれでしょう 13 小さなクレヨン (しのづかかをり) ・ふろく ひらがなのひょう かたかなのひょう
初級 2年	全141ページ 1 たこ (深尾 須磨子) 走るのだいすき (まどみちお) 2 耳を切ったうさぎ (山村暮鳥) 3 はたらく自どう車 ・じとぢ・ずとづ 4 かえる (横山トミ)	5 日記にだいもくをつけて 6 虫のはなし 7 空色のたね (中川りえ子) 8 音と光の速さ 9 かたかなのべん強 10 わたしはだれでしょう ・作文カード 11 赤いろそく (新美南吉) ・ことばのいみ	12 生きものをよく見て ・かん字あつめ 13 ろくべえまってるよ (灰谷健次郎) ・かん字あつめ 14 電気はどこからくるのですか (星野芳郎) 15 きもちやようすを考えて ・かん字あつめ 16 いたずらあまんじゃく (山中恒)
初級 3年	全156ページ 1 詩 夕日がせなかをおしてくる (阪田寛夫) ふしぎ (金子みすず) 2 木の葉 (三石巖) 3 かりの友じょう ・ていねいなことばづかい 4 文章の書き表し方 5 くまの子ウーフ (神沢利子)	6 泳ぎのチャンピオン ・かざりことば つなぎことば ・読書室 はまひるがのおの小さな海 (今西祐行) 7 えんぴつの話 ・送りがなのつけかた 8 サーカスのライオン (川村たかし) 9 ぼくはスーパーファミコン 10 正しい話し方 ・指していうことば	11 かさこじぞう (岩崎京子) 12 できごとを思い出して 13 こうもり ・ことばのいろいろ 14 本のおびを作ろう ・漢字の学習 15 スーホの白い馬 (大塚勇三)
初級 4年	全191ページ 1 ここに手がある ・かなづかい 2 白いぼうし ・日本語辞典の引き方 3 きょうりゅう ・文章のふごう 4 インタビューをしよう ・げんこう用紙の使い方	5 交通の発達 6 吉四六さん 7 山の道 8 古いしらかばの木 ・音読みと訓読み 9 くもの電信線 ・漢字の学習 10 ローマ字の勉強室(1)	11 詩を書こう 12 ごんぎつね 13 レポーターになって 14 絵すがたあねさま ・敬体と常体 15 あわ 16 手紙を書く 17 ローマ字の勉強室(2) 18 天のふえ

日本語

		目次		
初級 5年	全185ページ	1 大男の給料 2 おくりもの ・漢和辞典の引き方 3 パンフレットを作ろう 4 森のおくりもの ・文の組み立て 5 日本語の文字 6 木龍うるし	7 大造じいさんとがん ・ことばの呼応 8 句読点の打ち方 ・指示語 接続語 9 詩を読む やまぶどうの夢 冬の夜道 10 おすすめの一さつ	11 ことばは人間のたからもの ・漢字の学習 12 注文の多い料理店 13 空気がなくなる日 14 あなたならどちらを選びますか ・いろいろなことば 15 方言と共通語 16 源じいさんの竹とんぼ
初級 6年	全199ページ	1 あいさつ 2 まねしこぞう ・名詞、動詞、形容詞 3 青い花 4 日本語の中のいろいろなことば(1) ・同音異義語、同訓異義語 ・作文取材カード 5 短歌と俳句 6 ピラミッドの秘密 7 朝鮮からきた弟 8 敬語について ・送りがなのつけ方	9 表現をくふうして 10 ロボット時代 11 草にねて ・熟字訓の読み方 12 夕焼け雲の下 13 色もうの動物 14 日本語の中のいろいろなことば(2) ・外来語、擬声語、擬態語 15 名前を大切に 16 ライオンと子犬 ・難破船	
中級 1年	全241ページ	1 いぼ 2 セロ弾きのゴーシュ 3 生き生きした文を ことばの単位 文の組み立て 動植物と道具 4 野生動物の体 辞典と部首 声の表現力 5 主題を明確に 推敲のしかた	6 杜子春 7 忘れもの 漢字の音と訓 8 川柳 9 人間の歴史 文の成分 季節と暦 10 かぐや姫の生いたち 11 読むとはどういうことか 12 読書記録と読書案内	13 少年の日の思い出 14 雑草 ・六書 15 ガリレオ ・単語の種類 16 坂道 ・書き言葉と話し言葉 17 学校案内パンフレットをつくろう 18 最後の授業
中級 2年	全193ページ	1 鉄棒 2 坊ちゃん ・体言、用言 ・ことわざ 3 チョウの飛ぶ道 4 メモを見ながら話そう 5 愛、深き淵より ・漢語の組み立て 6 人間の悩みとあやまち 7 手紙を書く	8 やしの実 ・敬語 9 短歌の世界 ・日本語の音声 10 百済の川成と飛驒の工 ・部首 11 経済原理 ・副詞、連体詞、接続詞、感動詞 ・擬声語、擬態語 12 調べたことを報告する	13 言語はなぜ生まれたのか 14 自分の感受性くらい 15 詩を書く 16 科学的なものの考え方 17 ディベートをしよう ・助動詞、助詞 18 苦難を生き抜いて ・中級部で学ぶ音訓

日本語

		目	次
中級 3年	全227ページ	1 峠 ・日本語の特色 2 ことわざと格言 3 主張文を書いて発表する 4 夕鶴 ・紛らわしい漢字 5 日本の農業を考える ・文の表現 単文・複文・重文 ・親族の呼び名 6 故郷 7 虹の足 8 俳句の世界 古典 ・和語の構造 9 清兵衛と瓢箪 ・文のつながり ・私も翻訳家	10 日本の外来語 11 唐詩を読む 古典 12 パネルディスカッションをしよう 13 最後の一句 ・同訓異義語、同音異義語 14 冬が来た 15 海の汚れとカブトガニ ・要約のしかた ・方言と共通語 16 キュリー夫人 ・熟字訓 17 自分史の記録

英語(中級部のみ)

	目	次
中級 1年	全118ページ Let's Start 1 The Alphabet Let's Start 2 English Words 1 My name is Su Chol 2 Are you a soccer fan? 3 This is my school 4 I have a present for you Let's Read 1 A miller and a king 5 Alice and Humpty Dumpty 6 My father makes computer programs 7 Can you ski August ? Let's Read 2 The fox and the stork 8 E-mail from Australia 9 Yong Sil's diary Let's Read 3 My Green's vegetables Poem Clouds	Let's Learn Let's Talk Let's Write Review
中級 2年	全116ページ 1 Spring vacation 2 Student activities 3 Thailand 4 Korean schools in Japan Let's Read 1 A large stone on the road 5 The United Kingdom 6 The Internet 7 My dream Let's Read 2 John's best friend 8 Cooking is fun 9 Black-faced spoonbills Let's Read 3 Tom Sawyer, the clever painter Poem Dreams	Let's Learn Let's Talk Let's Write Review
中級 3年	全101ページ SCHOOL EVENTS entrance ceremony opening ceremony closing ceremony graduation ceremony school outing school trip school festival Actions speak louder than words. A friend in need is a friend indeed. Art is long, life is short. Knowledge is power. Seeing is believing So many countries, so many customs. Time flies.	midterm exams term-end exams entrance exams sports day physical check-up school foundation day

保健体育(教科書は初級部3・4年、5・6年のみ有り)

	目	次
初級 3年 4年	全31ページ(初級部3・4年使用) 1 健康な生活 1 私の体と健康 2 きれいな体と健康 3 私の朝食 4 季節と健康 2 体と心の発達 1 大きくなる私の体 2 男女の違い 3 事故の防止 1 通学路と交通事故 2 学校内で起こる事故	
初級 5年 6年	全33ページ(初級部5・6年使用) 1 健康な生活 1 飲食物と栄養 2 健康と生活リズム 2 体と心の発達 1 成長期の体の変化 2 思春期の心の変化 3 健全な心 3 事故の防止 1 私たちの周囲で起こる事故 2 負傷とその処置 4 病気の予防 1 病気の原因 2 病原体が原因で起こる病気 3 生活方法による病気の予防 4 タバコと酒の害と健康 5 薬物乱用の害	

音楽

		目	次
初級 1年	全57ページ 1がっき みんなでたのしく うたおう らるらるら たのしく あいさつ 1ねんせいになったよ リズムにのって いちにいさん うさぎおどり(かんしょう) のいちご すがたをおもって あめあめふれ くまんバチのひこう はまべ	2がっき リズムのって おほしさまきらっ しっかりかくれよ かっこう(かんしょう) あそびといっしょに いっしゅうかんのうた ゆうぎきよく えをかきながら おもちゃのこうきょうきよく どれみをたのしんで どれみてあそび わたしたちのくにがよい そうじのじかんでんてん きれいなこえて 七いろのちよごり ひっこしするあひる 口伝 どうようれんきよく	3がっき リズムにのって ぺくとうさん こども行進曲(かんしょう) しっぽつかみ すがたをえがいて ゆきはゆきはなぜふるの きしゃ(かんしょう) ひばり はなしをおとで たのしいおんがく おもしろいがっきのおと とる、か、ぼ うさぎよ ひよこのおどり おもちゃのへいたい
初級 2年	全57ページ 1学期 みんなで楽しく 春がすき、にっこり笑うよ きれいな山、わたしたちの国 おもしろい木琴 ドレミ木琴 笑い遊び ほろ馬車が走る リズムに乗って スクールバスが走るよ ピクニックに行こう 楽しい通学路 カッコウワルツ 小さな星がキラッ ドレミを楽しみながら わたしが作った花船 朝鮮の歌	2学期 リズムに乗って ヨンチャ引っ張ろう 星つかみ月つかみ 月よ月よ 金剛山 キロックロッ雁よ 鍛冶屋のポルカ チャンダンを楽しんで むかしばなし 鳥を描いて 舞踏曲 澄んだ声で 動物園の音楽会 小川の水 わたしは花びら ぼくはちようちよう ハンカチまわし わたしたちの舞台 いろんな国の遊び歌	3学期 楽器を楽しんで 身なりを整えて どこまで来たの リズムに乗って 雪遊び ポンポンはねよ ツルキエ行進曲 歌遊びの物語 3年峠 一番大きな力 金剛山のムクゲ 時計 村のフクロウ ロケット ユーモレスク

		目次	
初級 3年	全57ページ 1学期 みんなで楽しく 春 春を歌おう 私が植えた木早く育て 朝鮮の花 おもしろい けん盤ハーモニカ(演奏) 花のちょうちょう(演奏) 汽車(演奏) 統一列車が走る(鑑賞) ドレミに慣れて 何の歌を歌おうか チョゴリが好きよ リズムに乗って 花を追ってちょうを追って ピクニックに行くと 手拍子あそび(演奏) つばめ(演奏) 子犬のワルツ(演奏) 私たちの舞台 動植物のなぞ解き歌 動植物のなぞ解き歌(鑑賞)	2学期 楽器を好んで 姉と利口な子 運動会の日が来た クシコスの郵便馬車(鑑賞) リズムに乗って お祝いします ガボット(鑑賞) 星一つしっかり 声を合わせて みんな実の兄弟 秋風(演奏) 森の中の大合唱団(演奏) カヤグム鳴り響け オンヘヤ(鑑賞) 赤いリボン	3学期 姿を浮かべながら 正月雪がポンポン 笑いがホホ 楽しいソリ遊び(鑑賞) カエル(演奏) チャンダンを楽しみ ウリチャンダン楽しいよ 豊年になった金剛の村 澄んだ響きで 麗しき我が国 麗しき我が国(鑑賞) 話を音で表そう ホンブとノルブ 楽しい音楽 万景台は花園 魚とり 私、私大きくなったら エリーゼのために(鑑賞) スケーターワルツ(鑑賞)
初級 4年	全57ページ 1学期 澄んだ声で あなたは私の友、 私はあなたの友 4月の祝日(鑑賞) 朝鮮の為に常に準備 楽器を楽しんで 楽しいリコーダ(演奏) 春の歌(鑑賞) 満月(演奏) 砂の家をつくって(演奏) ドレミで歌おう 入道雲に乗りたいな 鳥たちの歌(演奏) あーどこだろう 仲よし友だち 姿を描きながら キャンプは我らを呼んでいる 「動物の謝肉祭」中から 白鳥(鑑賞) 一緒に歌おう(演奏)	2学期 リズムに乗って サッカー選手行くぞ 運動会 変化を感じながら 私のお母さん、喜んで 一回笑えば このはずくよ(鑑賞) チャンダンに乗って 大カボチャ トンブランテン (*掛け声、鑑賞) 心を込めて アコーディオンを弾くよ 花の虹(演奏) リズムに乗って 宝の時間、私の友 時計(演奏) クラリネット ポルカ(鑑賞) 私たちの舞台 ヨンチョルの夢	3学期 音を合わせて 正月を迎えた友よ、 アンニョンハシムニカ 楽しい舞曲(鑑賞) 幼い友よ歌を歌おう(鑑賞) リズムに乗って 虹の橋 刀の舞(鑑賞) 花の雪が降る(演奏) 響きを感じながら 故郷の春(演奏) 話を音で表そう こぶ取り物語 楽しい音楽 ヨンチョルの夢 勝利の太鼓を鳴らせ 裏の小山(演奏) 夢(鑑賞) くるみ割り人形(鑑賞)

音楽

		目	次
初級 5年	全57ページ 1学期 澄んだ声で 美しい万景台 畑を耕す歌(鑑賞) 満月(演奏) チャンダンに乗って 花見 チャンゴ(*民族楽器名) 変化を感じながら 小川の水 「ハンガリー舞曲」第5番(鑑賞) 山河に満ち溢れた花房(演奏) 姿を描きながら 宝物探し ピエロ(鑑賞) 森の中の友達(演奏) キャンプは楽しい 分局長のおじいさんが私は好き	2学期 声を合わせて ドレミファソラド私の 友達(演奏) 泣くなウルナムよ(演奏) チャンダンに乗って 名勝歌 新春とヒバリ(鑑賞) 果物豊年歌を歌おう 響きを感じながら 半月 半月(演奏) 姿を描きながら チエギ蹴り (*子どもの遊び) 朝(鑑賞) 私たちの舞台 朝鮮の旋律(鑑賞)	3学期 心を込めて 私たちを暖かく 抱いてくださる 世にもうらやむ事 なにも無し(鑑賞) 星の国 小さな星(演奏) 変化を感じながら 愛する祖国へ 「鱒」中から第4楽章 (鑑賞) 合奏と一緒に 我が祖国はうるわしい (鑑賞) 話を歌で表そう 沈清伝
初級 6年	全57ページ 1学期 澄んだ声で 祖国の懐 雲を越え懐かしい 将軍星へ(鑑賞) このはずく(演奏) 変化を感じながら バスに乗って、電車に乗って ペルシャの市場(鑑賞) ふいご節 響きを感じながら 海の歌 木の歌(演奏) 希望を乗せて 歩みを合わせ、声を合わせ 私たちの舞台 世界の歌(鑑賞)	2学期 響きを感じながら 高句麗の後裔 故郷の空(演奏) 序曲「アルルの女人」中 からファントール(鑑賞) チャンダンに乗って 花のように咲いた真心 愛おしいオッパと 我が三兄弟(鑑賞) トンドルラリ トンドルラリ(鑑賞) チャンダン遊び 心を込めて 北斗七星を眺めて 私を見て、欲深さが 空みたいだとさ 小さな舞曲(演奏)	3学期 姿を描きながら こちよい正月に雪よ 牡丹峰(鑑賞) 響きを感じながら 新しい村のウグイス 新しい村のウグイス (演奏) 序曲「惑星」の中 から木星(鑑賞) 合奏と一緒に 大同江(演奏) 心を込めて 希望の羽を広げ 発っていきます 楽しい音楽 カンカ ファンガワソロ 朝鮮の誇らしい歌 少年団員の心 ドナウ川のさざ波 ピーターと狼

音楽

		目 次		
中級 1年	全72ページ 1学期	2学期	3学期	
	美しい響きで楽しく歌おう われらの心は一つ 明けるなピョンヤンの夜よ(演奏) 歌詞の特性を生かして表現しよう 風よ吹け 男性重唱曲 稲刈りに行くとき(鑑賞) チャンダンの抑揚を生かして表現しよう 景色も美しいが生活も美しい 管弦楽曲 チョンサン原に豊年が訪れた(鑑賞) チャンダン遊び	楽譜は音楽の文字 音階解釈青春歌 懐かしい(演奏) 我が民謡と民族楽器 トラジ 民俗楽器合奏曲 トラジ変奏曲(鑑賞) 我が民謡 私たちの音楽会 自然と状況を描写した音楽	旋律に合った伴奏 リズムを感じよう わが国が一番だ 踊りとリズム(鑑賞) 春(演奏) 心を込めて歌おう 君と僕は友 懐かしいカンナム	
中級 2年	全72ページ 1学期	2学期	3学期	
	美しい響きを感じてみよう 愛国歌 混声合唱曲 栄えよ祖国よ アンサンブルを楽しもう ピョンヤンは心のふるさと 追憶(演奏) リコーダー-3重奏カノン チャンダンの抑揚を生かして表現しよう ノルの江辺 チャンダン遊び	旋律の色彩を高める和音 住みよい私の国 民謡を素敵に表現しよう 興打令(節) 興節(打令)(演奏) 伽耶琴並唱曲 きじ節 私たちの音楽会 いろんな独奏楽器の音楽 (鑑賞) ピアノ協奏曲 朝鮮は一つだ	交響曲と吹奏楽の 雰囲気味わってみよう 朝鮮行進曲 子どもの行進曲 (鑑賞) 吹奏楽曲 海岸砲兵の歌(鑑賞) 心を込めて歌おう 望郷歌 希望の扉を開けよう	
中級 3年	全72ページ 1学期	2学期	3学期	
	美しい合唱の響きを感じてみよう キムイルソン将軍の歌 無伴奏合唱曲 山へ海へ行こう(鑑賞) 音楽の要素を調べてみよう 我がふるさと 連作交響詩 「我が祖国」よりプルタバ (鑑賞) 伝統的な民族音楽 アリラン 各地方のアリラン(鑑賞) アジアの民族音楽(鑑賞)	チャンダン遊びを楽しもう 農楽(演奏) 我らの誇りこの上なし チャンダン遊び 愛を歌おう 再会の約束 つつじ 我らの音楽会 歌劇の音楽(鑑賞)	交響曲の雰囲気を 味わってみよう 管弦楽曲 龍岡のレンギョウ(鑑賞) 交響曲5番「運命」 から第1楽章(鑑賞) 龍岡のレンギョウ(鑑賞) 希望を歌おう 希望の道 大きな翼を広げて	

図画工作(初級部)／美術(中級部)

	目 次		
初級 1年	全29ページ あんにょんはせよ おもしろくあそんでみよう ねんどでつくるよ にゆうがくするひ ぞうさんとあそぶよ ひょうし「ぞうさんとあそんだよ」(くれよん/53×38cm) ゆびにんぎょう「あそんでたべるだけのぶうぶう」(かみこうさく)	かみでつくるよ あろんあろん、あるらたら かめん すいえいあそび いろがみをおってつくる	いってきます はなしえをかくよ おもしろかったこと
初級 2年	全29ページ 仕事する父母 学校へ行くよ 粘土で作るよ 楽しい学校 表紙「手袋の舞」(クレヨン、水彩/53×38cm) 「きれいなちょうちん」(紙工作)	アリの王国 帽子作り フニャフニャ、フワフワ 魚を捕まえたよ	遠足 クルクル、ゴロゴロ、グラグラ、ブンブン きれいなちょうちん 話絵を描こう 夢の国、星の国
初級 3年	全29ページ まめまめしく働きます 粘土工作 注意して見よう 勉強時間 表紙「私たちの国の遺物」(クレヨン、水彩/53×38cm) 「逆さに立つ」(粘土工作)	美しい箱 友達と一緒に ヒラヒラ、ピチャピチャ ユンノリ(*双六に似た遊び)	飛行機作り いろいろな模様 歌って踊ろうよ 空を飛ぶよ
初級 4年	全29ページ よい行い カメ 花 塔を作る 楽しいキャンプ 表紙「亀鉄甲船」(墨、水彩/53×38cm) 「仮面」(紙工作)	写生 カッカッ、ニョキニョキ 木版画 玉ころがし	ステンドグラス 昔話 クラブ活動 私の夢
初級 5年	全33ページ ソヘグムを弾く友 動きを表そう 生活の中で エイと凧 本と地球儀 表紙「花と5色の服」(水彩/53×38cm) 「亀鉄甲船」(陶磁器)	ニュウツとギョウツと 一筆書き(朝鮮画) お知らせ版 組み立て体操	図案 未来社会 鑑賞 民俗遊び

図画工作(初級部)／美術(中級部)

		目	次
初級 6年	全33ページ 仕事する人 学校から見える風景 一筆で描こう(朝鮮画) 立体に表そう 貯金筒 表紙「ひまわり」(水彩／38×58cm)(部分) 「防具凧とエイ凧」(紙工作)	グネグネ、グネグネ 防具凧 見栄えもよく使いやすく メダカの観察 ポスター	自画像 共同制作 鑑賞 わが国の名作
中級 1年	全80ページ 絵画 静かでない静物 無心に見る風景の中にも 心と表情 生活の中の感動 白黒の力 彫刻 朝鮮の気性 粘土に命を与え	デザイン 虹の色 美しく精錬されるように 生活空間を作る 全精神を筆先に 墨と用途 工芸 作り出す手 かっこよく便利に	鑑賞と知識 四神は守る 美術とは わが国の磁器
中級 2年	全80ページ 絵画 視点を変えてみると 画面に広がった風景 情け深い人々 隠れた意味を探して 繊細な点と線 彫刻 厚さと深さ 静と動	デザイン 形態と色の単純化 美しい構成 文章の意味に合わせて 知らしめたいもの 広がる造形の世界	工芸 囁く陶磁器 材料の特性を生かして 鑑賞と知識 美しい金繡江山 絵画について 現代式朝鮮の建築 － 人民大学習堂 資料と技法
中級 3年	全80ページ 絵画 心情を込めて 時間と季節の表情 私の存在 美しい追憶、希望に満ちた未来 過程と結果 彫刻 目だって表れたもの 塊の意味 デザイン 民族の香り 平面の中の宇宙 知らしめたい事 アニメーション 概念に対する挑戦 目を引くデザイン	工芸 土と火の出会い 作品の主 光を入れる(盛る) 鑑賞と知識 祖国に対する愛 朝鮮画は長い伝統を持っている我が民族絵画 わが国の彫刻－ 弥勒菩薩像	

家庭(中級部1年のみ)

	目次
中級 1年	全60ページ 学習目的 1 私の家族 2 食生活 1 栄養と生活 2 食器と道具 3 調理 4 調理実習 3 被服 1 被服と生活 2 繊維と洗濯 3 手針仕事 4 ミシン針仕事 4 住宅 1 つつましい生活 2 住宅器具その使用法 5 消費生活と計画 1 家庭の収入と支出 2 公共料金 6 幼児と保育 1 幼児の体と心の発達 2 幼児の生活 3 保育と環境

	目 次
中級	全119ページ(2・3年使用)
2年	1 情報と私たちの生活
3年	1 情報
	2 私たちの生活と情報
	2 コンピュータの基本操作
	1 コンピュータの起動と終了
	2 ソフトウェアの起動
	3 マウスの扱い方
	4 キーボードによる文字の入力
	(実習)日本語の入力
	(実習)漢字の入力
	(実習)朝鮮語の入力
	3 情報通信網の利用
	1 日々増えていくインターネット利用者
	2 インターネット上の情報閲覧
	3 インターネットによる情報収集
	(実習)世界の有名な美術館を探し、名だたる作品を閲覧しよう
	4 電子郵便による情報交換
	(実習)家族とか友達、先生らと電子郵便を出し受けしよう
	5 情報伝達の方法
	6 情報伝達の安全性
	(知っておこう)コンピュータを安全に使うために
	4 いろいろな情報処理
	1 ソフトウェアについて
	2 文字情報の処理
	(実習)年賀状を作ってみよう
	3 図形情報の処理
	(実習)校舎を描いてみよう
	(実習)図形処理ソフトウェアを利用して自由作品を作ってみよう
	4 数値情報の処理
	(実習)月計画表を作ってみよう
	(実習)各地域の降水量を比べてみよう
	(実習)学校内のいろいろな情報を利用して表とかグラフを作ってみよう
	5 資料基地の利用
	6 情報活用の順序
	5 多媒体の活用
	1 多媒体の活用
	2 発信する情報の構造
	3 コンピュータの画像
	(実習)いろいろな写真を準備して修正、合成で画像を加工してみよう
	4 コンピュータと音声
	(実習)コンピュータを使って音声を処理しよう
	5 動画の作成
	(実習)webページを作ってみよう
	(実習)演示作品を作ってみよう
	(実習)学校生活の追憶を電子画集で残そう
	6 コンピュータの構成
	1 コンピュータの5大機能
	2 いろいろな装置
	7 コンピュータを利用した測定、制御
	1 プログラム言語
	(実習)1から10までの自然数の中でコンピュータが選んだ数字をヒントで 分りだすゲームを作ってみよう
	2 簡単な測定と制御
	(実習)光を利用して自動車の模型を動かそう
	8 情報社会と私たち

3 四日市朝鮮初中級学校の教科書及び教育内容について

平成 25 年 3 月 26 日の予算決算常任委員会委員長報告を踏まえ、6 月 21 日の予算決算常任委員会環境生活農林水産分科会において、別添のとおり四日市朝鮮初中級学校での使用教科書の概要及び目次をご報告したところですが、同分科会において教科書及び教育内容の確認にあたっては、第三者の意見を聴く必要があるとのご意見も踏まえ、今回、教科書及び教育内容についてご報告するものです。

1 朝鮮歴史の教科書について

四日市朝鮮初中級学校では、初級部 6 年生、中級部 2・3 年生に、朝鮮歴史の授業を行っています。初級部では歴史上の人物を中心に広く学習する内容となっています。中級部の学習範囲は古代史から第 2 次世界大戦の終戦時までであり、終戦以降は、日本の高等学校に相当する高級部で学習することになります。

今回は、特に日本との関係の記述が多く取り上げられている近代以降について中級部の朝鮮歴史教科書の内容を調査・確認し、別紙 1 のとおり、県内の公立中学校で使用されている教科書との対比を行いました。

その結果、様々な項目において、独自の考え方により日本の教科書の記述と相違する部分や、一つの歴史的事柄について、非常に詳細な記述となっている部分もありました。

2 朝鮮地理の教科書について

また、同校では、初級部 5 年生、中級部 1 年生に、朝鮮地理の授業を行っています。日本と韓国との間で領有権の主張に相違のある「竹島（独島（ドクト））」に関する記述について調査・確認し、別紙 2 のとおり、中級部と初級部における朝鮮地理の教科書と県内の公立中学校で使用されている教科書との対比を行いました。

その結果、県内の公立中学校で使用されている地理や公民の教科書では、竹島については韓国との間に領有をめぐって主張に相違がある旨が記述されていますが、中級部及び初級部の朝鮮地理の教科書には「昔からわが国固有の島」という記述のほか島の位置、漁場等の記述になっており、日本との領有問題に関する記述はありませんでした。

3 教育内容

7月3日及び11月8日に、学校を訪問し、中級部3年生の朝鮮歴史の授業を実地に確認しました。授業は朝鮮語で行われていますので、校長に日本語に通訳してもらいながらの確認となりました。授業の様子については、朝鮮語による授業であること以外は、先生と生徒とのやりとりや生徒が授業を受ける態度については、日本の学校と特に変わりはありませんでした。

なお、同校の授業時間数やカリキュラムは、日本の義務教育に準ずるものとなっています。また、同校では日本の学校と同様の年間行事（運動会・遠足・修学旅行等）があるほか、近隣の学校との交流を毎年行うなど地域との共生に努め、地域社会の一員として貢献する人材の育成を行っています。

4 専門家及び第三者の意見

(1) 専門家の意見

朝鮮歴史、日本国憲法、教育基本法、児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）に関して専門家のご意見を伺ったところ、次のとおりでした。

○近代日朝史専門家

『朝鮮歴史』

- ・教科書に取り上げられている内容そのものは、無かったことを有るように書いているということはない。全体として、予想のつく範囲内であり、韓国の教育内容と大きな方向性は変わらないと考えられる。
- ・教科書は対日本の記述ばかりと思われるかもしれないが、朝鮮近代史は日本近代史と重なるため、日本のことがたくさん書いてあるのは当然のことであるといえる。また、登場人物や取り上げている事件は非常に問題があるというものではなく、北朝鮮から見れば当然に取り上げるものであると思われる。
- ・評価の多様性は一切認められず、1種類の評価だけである。相対的な視点がない。

○教育関係法規専門家

『日本国憲法』

- ・第26条の教育を受ける権利は公立学校での義務教育を受ける権利を指していると考えられる。

『教育基本法』

- ・外国人学校といえども学校としての認可を受けて日本の法体系に取り込

まれている学校であれば、教育基本法を否定した教育はしてはいけないことは当然である。しかしながら、教育基本法の条文は非常に抽象的なものであり、具体的にどういう教育が同法に抵触しているのかについては、簡単に判断できるものではない。

『児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）』

- ・この条約により民族教育は保障されているが、補助金を保障するものではないと考えられる。

○教育学専門家

『児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）』

- ・この条約により民族学校における民族教育は保障されており、母国の文化的アイデンティティが尊重される必要がある。国家間の思惑により、外国人の子どもたちが差別されたり、不公平感が醸成されるのは好ましくない。

(2) 第三者の意見

三重県私立学校審議会委員のうち私学関係者を除いた学識者の方々を対象に、専門家のご意見や各種資料により、同校の朝鮮歴史教科書及び教育内容について、ご意見を伺ったところ、主な内容は、次のとおりでした。

(朝鮮歴史教科書について)

- ・北朝鮮の歴史認識に基づく教科書のため、日本に対しての表現が厳しいことは理解できるが、内容には偏りがあると思われる。
- ・一部事実誤認もあるように思われる。
- ・金日成を神格化し、反日感情を持つような教科書である。
- ・生徒の日本の国や社会に対する嫌悪感情を醸成すると考えられる表現手法が用いられている。
- ・本国為政者への崇拝を促す教育は、国際的視野に照らしても日本における普通教育として中立性を保持する内容とは考えられない。
- ・日本と重なる歴史的事実に対する異なる見解は、自国民としては自然なことと考えられる。

(学校に対する改善について)

- ・異なる歴史観の上に立ちながらお互いに理解を深める努力が必要である。
- ・政治と学校教育とは別という考え方で、日本の中で日本人とともに生きる子どもたちに相応しい教育をお願いしたい。

- ・教師の資質向上に向け、外部の情報も取り入れながら、指導力を高めることに期待したい。
- ・基本的には、この学校が日本国の法令等及び地方自治体の条例等を遵守した上で、教育目的・内容から財政問題に至るまで、教育及び経営の全てを、経営者の全責任のもとに行うことが必要である。
- ・日本と重なる歴史的事実に対する異なる見解は、自国民としては自然なことと考えられる。ただし、史実に即し可能な限り多面的かつ公平な記述にあらためられることを望む。
- ・本国の為政者に対する崇拜は、個人として自由ではあるが、日本国内法体系にある教育ならば、日本の公教育に準じて、生徒に対し為政者の個人崇拜を一方的に強要するような教育内容はあらためられることを期待する。

上記のとおり、朝鮮歴史教科書について、子どもたちが反日感情を持つような教科書である、記述内容に偏りがある、個人崇拜と考えられる表現となっている等厳しい意見がありました。

一方、日本で生きる子どもたちに相応しい教育を行うこと、教科書の記述を史実に即し可能な限り多面的かつ公平な記述にあらためること、個人崇拜を一方的に強要するような教育内容をあらためること等学校に対する改善を求める意見がありました。

5 学園の見解

別紙3のとおり、学園から教育内容についての報告を受けていますが、個人崇拜については、この報告の「2 歴史教育」の「金日成主席の記述」において、建国の父であり、歴史上の人物として取り上げているものであるとしています。

また、日本で生きる子どもたちに相応しい教育や教科書の多面的かつ公平な記述については、この報告最後の「Ⅱ 今後の取組」において、現在は日本政府や国際社会の見解について子どもたちが混乱しないよう教えていないが、日本で生活している以上、それらに配慮する必要性もあり、今後は、どのように教えていけばよいか検討していきたいとしており、学園としての改善の意思を示しています。

6 総括

これまで、県としては、「国際人権規約」や「子どもの権利条約」の趣旨を踏まえ、地域社会の構成員として必要な資質を備えることができるよう在住外国人の教育機会の確保に向けた支援が必要と判断し、各種学校として認可した外国人学校に対して、私立学校法等に基づき助成をしてきたところです。

今回、予算決算常任委員会委員長報告に基づき、同校の教科書の内容を調査したところ、様々な項目について日本の教科書の記述と大きな違いがあることが分かりました。

これは、歴史上の事柄に関して、国により解釈や意義の相違、つまり、国ごとの歴史認識の違いがあり、それを反映したものもあると思われます。また、一つの事柄に詳細な記述となっている部分もありましたが、これは民族教育の視点に立ち、子どもたちに歴史を教えていこうとすることによる面もあると考えられます。

しかし、専門家や第三者のご意見にもあるように、歴史の一面的な捉え方による偏った記述が認められるところです。

これに対し、学園としては、子どもたちが日本で生活している以上、日本政府や国際社会の見解を教育する必要性を感じており、今後、どのように教えていけばよいのか検討することとしています。

県としては、学園の今後の自主的な改善の取組や改善内容の県への報告を条件として、今年度の補助金を執行したいと考えています。なお、来年度の予算は、現在、要求しているところですが、予算化された場合には、学園の具体的改善内容を踏まえ、執行していきたいと考えています。

四日市朝鮮初中級学校使用教科書と県内公立中学校使用教科書の対比について

1 歴史教科書について

※四日市朝鮮初中級学校が使用している朝鮮歴史教科書については、星の歩み出版が発行する「朝鮮歴史 朝鮮中級学校 2・3（日本語訳）」を使用しました。

項目	四日市朝鮮初中級学校 使用教科書	県内公立中学校使用教科書	
		東京書籍	日本文教出版
下関条約	このとき日本侵略者たちは、清日戦争を引き起こし、朝鮮から清国の勢力を追い出した。	日本は戦いを優勢に進めて勝利し、1895年4月、下関条約が結ばれました。この講和条約で清は、朝鮮の独立を認めました。	講和会議で結ばれた下関条約で、清は朝鮮の独立を認めることが決められました。
ポーツマス条約	日帝は露日戦争（1904－1905）を通して朝鮮からロシア勢力を追い出した。 露日戦争後、日帝は米英帝国主義者たちの支持と後押しのもと朝鮮占領策動を強化した。	アメリカの仲介により、9月にポーツマス条約が結ばれました。ロシアは、韓国における日本の優越権を認めました。	1905年、アメリカのポーツマスで、アメリカ大統領のなかだちで講和会議が行われ、ポーツマス条約が結ばれました。条約では、朝鮮における日本の優越権を認めることが決められました。

項目	四日市朝鮮初中級学校 使用教科書	県内公立中学校使用教科書	
		東京書籍	日本文教出版
韓国併合	<p>日帝は1910年8月22日、売国逆賊・李完用らとともに、「韓国併合条約」をでっち上げた。</p> <p>この強盗的な条約は朝鮮を日本に「併合」することを規定した。</p> <p>この「条約」のでっちあげによって、日帝は朝鮮封建国家を完全になくしてしまった。「条約」が公布された8月29日をわが人民は「国恥日」といった。</p> <p>朝鮮人民は日帝の朝鮮占領策動を打ち砕くための闘争に立ちあがった。</p> <p>～</p> <p>日帝は1910年8月、「韓国併合条約」をでっち上げたのち、軍隊と警察を使って、朝鮮人民を押しさえつけ弾圧する「武断統治」を実施した。</p> <p>～</p> <p>日帝は1910年代、経済的略奪も強化した。</p> <p>1912年8月、日帝は「土地調査令」を公布し、耕作地だけでも百余万町歩を略奪した。</p> <p>～</p> <p>日帝は1915年12月、「朝鮮鉱業令」を公布し、金、銀、銅、鉄をはじめ、地下資源を一人占めし略奪した。</p> <p>～</p> <p>1911年8月、日帝は「朝鮮教育令」を公布し、植民地奴隷教育を強要した。</p>	<p>1910年、日本は韓国を併合し（韓国併合）、朝鮮総督府を設置して武力を背景とした植民地支配をおし進めました。首都の漢城（ソウル）も京城と改称させました。学校では朝鮮の文化や歴史を教えることを禁じ、日本史や日本語を教え、日本人に同化させる教育を行いました。</p> <p>土地制度の近代化を名目として日本が行った土地調査事業では、所有権が明確でないと多くの朝鮮の農民が土地を失いました。こうした人々は、小作人になったり、日本や満州へ移住しなければならなくなったりしました。</p>	<p>日本は、1910（明治43）年、軍隊の力を背景にして朝鮮を植民地化しました。これを韓国併合といいます。</p> <p>併合により、朝鮮総督府がおかれ、軍人が総督となり、日本の軍隊や警察を全土に配置して抵抗運動をおさえました。これは、政治への軍隊の影響力を強めるものとなりました。</p> <p>朝鮮総督府は、あらゆる政治運動を禁止し、新聞の発行も制限し、学校では、日本語や日本の歴史を強制的に教えました。</p> <p>～</p> <p>いっぽう、日本の支配に対する朝鮮の人々の抵抗は続けられました。</p>

項目	四日市朝鮮初中級学校 使用教科書	県内公立中学校使用教科書	
		東京書籍	日本文教出版
3・1人民 蜂起	<p>日帝は3・1人民蜂起を野蛮に弾圧した。京畿道水原郡堤岩里に入り込んだ日帝侵略軍は、村人を教会堂に押し込めたあと、銃で撃ち殺し、火で燃やしてしまった。日帝はこの村だけでも300人余りの人民を虐殺した。</p> <p>3月から5月までの間に日帝は7500余人を虐殺し、1万6000人近くを負傷させ、5万余名を逮捕した。</p> <p>3・1人民蜂起は日帝侵略者たちに大きな打撃を与え、朝鮮人民の熱烈な愛国精神を大きく示した。</p>	<p>(三・一独立運動)</p> <p>朝鮮総督府は、武力でこれを鎮圧する一方、こうした武力による支配をゆるめて、政治的な権利を一部認めるなどの統治の方針を示し、これを機に、朝鮮の近代化を求める動きが活発になりました。</p>	<p>朝鮮総督府は、警察や軍隊を動員して鎮圧しました。この運動は三・一独立運動とよばれます。政策の転換をせまられた日本は、憲兵警察制度を廃止し、朝鮮語の新聞の発行も許可することになりました。</p>
関東大震 災時の虐 殺	<p>日帝は、この機会に政府に対する国民の不满を他へと向けるため「朝鮮人暴動」の流言をわざと流し、朝鮮人を撲滅することを計画した。日本政府の内務大臣であった水野錬太郎と警務長官・赤池濃は、「朝鮮人が放火し井戸に毒薬を流し込んでいる」とデマ宣伝を、無線で各地に飛ばしたり、ビラを刷って日本人民にばらまいた。</p> <p>～（各地での虐殺の記述）～</p> <p>関東全域でなされた「朝鮮人狩り」と呼ばれたこの弾圧・蛮行により、なんの罪もない朝鮮人6600余名が虐殺された。</p>	<p>朝鮮人や社会主義者が暴動を起こすという流言が広がり、多くの朝鮮人、中国人や社会主義者などが殺されました。</p>	<p>朝鮮人が井戸に毒を投げ込んでいたといったデマが、住民や警察によって広められ、住民が組織する自警団、あるいは軍隊・警察が、朝鮮人など数千人を殺害しました。</p>

項目	四日市朝鮮初中級学校 使用教科書	県内公立中学校使用教科書													
		東京書籍	日本文教出版												
強制労働	<p>日帝は1939年6月、「国民職業能力申告令」を布告し、15歳から50歳までのすべての人の労働能力を調査掌握した。そして、その年から「募集」「斡旋」「徴用」などと、形を変えながら青壮年男子たちを朝鮮内と日本に強制徴集して、炭鉱、鉱山、飛行場、軍需工場、道路および鉄道工事場などで、奴隷のように酷使した。</p> <p>1937～1945年までの朝鮮人動員</p> <table border="0"> <tr> <td>朝鮮国内</td> <td>約630万名</td> </tr> <tr> <td>日本への強制連行</td> <td>約152万名</td> </tr> <tr> <td>軍人</td> <td>約26万名</td> </tr> <tr> <td>軍属</td> <td>約15万名</td> </tr> <tr> <td>日本軍「慰安婦」</td> <td>約20万名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>約840万名</td> </tr> </table>	朝鮮国内	約630万名	日本への強制連行	約152万名	軍人	約26万名	軍属	約15万名	日本軍「慰安婦」	約20万名	合計	約840万名	<p>多数の朝鮮人や中国人が、意思に反して日本に連れてこられ、鉱山や工場などで劣悪な条件のもと過酷な労働をしいられました。</p>	<p>朝鮮や台湾でも徴兵を開始し、朝鮮や中国の占領地から数十万人といわれる人々を動員して、炭鉱や工場などのきびしい労働条件の職場で働かせました。</p> <p>朝鮮からの動員は、国の計画に基づいて行われ、1944年からは、動員をこぼんだ者に刑罰が科されるようになりました。</p>
朝鮮国内	約630万名														
日本への強制連行	約152万名														
軍人	約26万名														
軍属	約15万名														
日本軍「慰安婦」	約20万名														
合計	約840万名														
慰安婦	<p>日帝は、さらに10代から20代の朝鮮女性たちを日本軍の「慰安婦」として侵略戦争に引き連れていき性奴隷として虐待した。</p>	【記述なし】	【記述なし】												

項目	四日市朝鮮初中級学校 使用教科書	県内公立中学校使用教科書	
		東京書籍	日本文教出版
個人史	<p>わが民族が日帝の植民地統治に抑えつけられていた1912年4月15日、平壤市万景台にて敬愛する金日成主席様が誕生された。</p> <p>～</p> <p>(金日成主席の両親、叔父と弟、母方の人々の記述)</p> <p>～</p> <p>幼い頃から、ご両親から愛国主義教育を受けて成長された主席様におかれては、8歳から12歳まで両親に従い中国の臨江、八道溝で過ごされながら、亡国民族の悲しみと苦痛を感じとられた。</p> <p>～</p> <p>日帝との最後の決戦のための準備が、着々と推進されていた時期の1942年2月16日、敬愛する金正日将軍様におかれては白頭山密営で誕生された。</p> <p>～</p> <p>国の津々浦々に「金日成将軍万歳!」「近日、金日成大将祖国凱旋」のようなスローガンがあいついでまかれた。</p> <p>そのため日帝侵略者たちも「金日成は朝鮮人民から救世主のように尊敬を受けるほどになった」と言いながら不安と恐怖におののいた。</p>	【記述なし】	【記述なし】

四日市朝鮮初中級学校使用教科書と県内公立中学校使用教科書の対比について

2 竹島（独島）に関する記述について

	教科	記述内容
四日市朝鮮初中級学校使用教科書	朝鮮地理	<p>中級部教科書</p> <p>[本文]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝鮮東海上には遠く鬱陵島と独島があります。 ・行政区域上では慶尚北道、鬱陵郡です。 ・この島々は全部火山活動でできた洋島です。 ・独島は鬱陵島から東に約90 km離れたところにあります。 ・独島は昔からわが国固有の島として、東島と西島そして周辺の多くの島で成り立っています。 ・島周辺では暖流と寒流が入れ替わるので、ここは良い漁場になっています。 <p>[地図]</p> <p>○独島</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わが国の東側の端の火山島 ・わが国固有の島 ・漁場
		<p>初級部教科書</p> <p>[本文]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独島はわが国の島です。 ・海には奇妙な形の峰と岩が青い水とよく似合って美しい景色を作り上げています。 <p>[コラム]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独島は昔からわが国の神聖な領土です。 ・独島は朝鮮東海に聳えたっている島として東島、西島とその周囲の小さい島々で成り立っています ・独島は火山島として絶壁になっていて木々が育ちません。

県内公立中学校使用教科書	地理	東京書籍	・日本海上の竹島は日本固有の領土ですが、韓国が占拠しており、対立が続いています。『写真を掲載（「竹島（島根県 2008 年）」）』
		帝国書院	・日本固有の領土である竹島（島根県）についても、韓国との間に主張の相違があります。
		日本文教出版	・1905 年に日本が島根県に編入した竹島は、総面積 0.23 km ² ほどの小さな島です。1952 年から韓国は自国の領土であると主張しています。 『竹島の写真も掲載』
	公民	東京書籍	・竹島は隠岐諸島の北西に位置し、島根県隠岐の島町に属する日本固有の領土です。しかし、韓国が不法に占拠していることから、日本は、韓国に対して抗議を続けています。
		日本文教出版	・島根県沖の竹島は、韓国もその領有を主張しています。 『経済水域を示す地図上に、「竹島」と表記。国境線あり。』
		教育出版	・日本海に位置する竹島（島根県）については、日本と韓国の間はその領有をめぐって主張に相違があり、未解決の問題となっています。

四日市朝鮮初中級学校の教育内容について

I. 現状

1. 授業・教育全般

1) 日本の小中学校との比較

- ① 終了期間は初級部課程が6年間、中級部課程が3年間であり、年間登校日数(235日前後)、年間授業週数(35週)、年間授業時間数(初級部782~980時間、中級部1050時間)、週当授業時間数(初級部23~28時間、中級部30時間)、授業時間は45分となっていて日本学校とほぼ同じか多いといえます。
- ② 教科目の編成は、日本学校での科目の全てと民族科目(朝鮮語、朝鮮歴史、朝鮮地理)とでなっています。
- ③ 課外活動としては、少年団活動(初級部4年生から日本学校の生徒会に相当)、クラブ活動、社会実践活動などを行なっています。
- ④ 日本語授業を除いた全ての授業は朝鮮語で行なわれ、児童生徒間の会話も朝鮮語で行なっています。

2) 学校の特徴、地域との共生及び地域社会に貢献する人材育成

- ① 日本語しか知らない幼児や子どもたちが、幼稚部・初級部に入った後、1年に満たない短期間に、日常会話を初歩的に朝鮮語で行い、また授業も朝鮮語で教え学んでいます。この事は他の朝鮮学校と共にバイリンガル教育における成功例として教育界において高く評価されています。
- ② 学校創立の目的から自己の出自を隠したり卑下せず、民族的な矜持と自負心を持った人材育成に尽力しています。そのために民族の文化と伝統を知識としてのみならず、日常生活の過程で自然に培養・発揮する方向で教育しています。特に相互相助の民族精神を培い、皆が仲良くする事によってイジメ現象は、ほとんど皆無であるといえます。
- ③ 学校創設期から今日まで一貫して国際理解・共生教育に尽力し、日本を始め世界の文化を理解・尊重し友好親善に寄与しうる人材育成を目指してきました。日本の文化を学び近隣の小中学校や幼稚園・特別支援学校との交流を毎年おこない、学校行事に地域の人たちに参加していただき、最寄の駅周辺での清掃活動や福祉事業に少しの助けのもとキャップ集めなどを行なってきました。
- ④ 本校生たちの卒業後の進路は、愛知県にある朝鮮中高級学校を経て朝鮮大学校(卒業後研究院、日本の大学院にも進学)、日本の大学校・専門学校へ進学、就職(同胞・日本企業へ)が一般的であります。中には本校卒業後に日本の高等学校・中学校へ進学若しくは転入することもあります。いずれの場合でも日本の生徒・学生たちと何ら変わりなく学校生活を過ごし卒業後は、地域社会の一員として社会に貢献すべく仕事と生活を送っています。

以上の内容を持って言えることは、本校は各種学校の地位ではありますが、日本の一条校に準じた初等・前期中等教育を行なっていると自負しています。なお反日教育を行なっている云々は、本校設置の趣旨や教育目的からも、60余年間の教育実践の実績と日本での永住志向が強い在日の立場からしても到底考えられない事です。

2. 歴史教育

1) 内容

- ① 初級部 6 年では朝鮮の古代から現代までを歴史的人物を中心に、中級部 2・3 年では古代から朝鮮解放（1945 年 8 月 15 日）までを通史的に歴史の流れ、民族の文化、生活風習などを教えています。
- ② 朝鮮南北で取り扱っている歴史的人物と歴史的事項はほとんど全て教えています。

2) 金日成主席の記述

朝鮮民主主義人民共和国の建国の父であり、歴史的人物として取り上げられているものです。

3) 日本政府や国際社会の見解の教育

朝鮮学校には朝鮮籍、韓国籍及び日本籍の子女たちが通っています。

日本政府や米国を中心とした『国際社会』の見解については、幼い子どもたちが混乱するおそれがあることから今のところ言及していません。

3. 拉致問題

初中級部課程の教科書には記述箇所はありませんが、拉致問題については、全ての教職員ならびに学父母、児童生徒が胸を痛み、絶対にあってはならない重大犯罪であり決して許すことの出来ない事だと認識しています。子どもたちには未来を見据え、朝日友好のため尽力する人になるよう教えています。

4. 民族教育

- ① 世界の全ての国において教育は本質的に民族教育だと考えています。
本校での民族教育も同じく、朝鮮民族が悠久な歴史を持ち、世界に誇れる優秀な文化を創り、国を守り平和を愛し、民族の繁栄と発展に尽力した人々とその過程で形成された民族的気質と民族の文化伝統を学ぶ事によって、子どもたちが民族的矜持と自負心を育み実生活に生かし継承していく教育を行なっています。
- ② 民族心を培うと共に知育、徳育、体育の全般的な基礎教育も行なっています。

II. 今後の取組

現在は、日本政府や国際社会の見解については子どもたちが混乱しないよう教えていませんが、日本で生活している以上、それらに配慮する必要性もあり、今後、どのように教えていけばよいのか検討していきたいと考えています。

今後も地域住民との交流により積極的に臨み、また朝日間の懸案問題に関して互いに理解しあい、国交正常化に向け努力する気持ちと態度を育んでいこうと考えています。

2013年11月26日

三重朝鮮学園

理事長 李相



